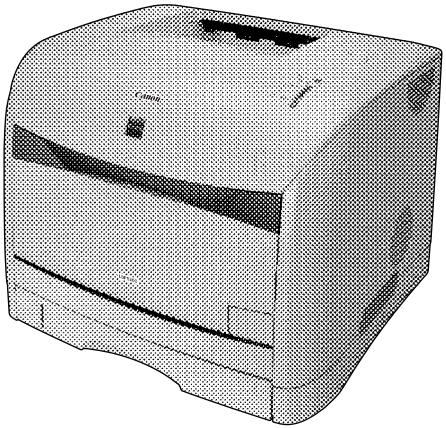
Canon

レーザビームプリンタ

Satera LBP5200

設置時にお読みください



最初にお読みください。

このたびはキヤノンLBP5200をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

はじめに

取扱説明書について

本プリンタの CD-ROM には、取扱説明書の電子マニュアル（PDF）が収められています。

CD-ROM をお使いになる前に、本書の「CD-ROMについて」（→P.45）を参照してください。

■ **設置時にお読みください（本書）CD-ROM 📖：Manual_1.pdf**

本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。

■ **かんたんメンテナンスガイド 📖**

トナーカートリッジとドラムカートリッジの交換方法や紙づまりの処理方法の概要を説明しています。

■ **ユーザーズガイド CD-ROM：Manual_2.pdf**

印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

■ **Macintosh 用プリンタドライバ　オンラインマニュアル CD-ROM**

Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

📖　このマークが付いているガイドは、製品に同梱されている紙マニュアルです。

CD-ROM　このマークが付いているガイドは、CD-ROM に収められている PDF マニュアルです。

PDF マニュアルは、以下の方法でご覧いただけます。

■ **Windows をお使いの場合**

PDF マニュアルは、「CD-ROM Setup」からご覧いただけます。（→CD-ROM Setup について：P.45）また、CD-ROM マークの横に記載しているファイル名（Manual_1.pdf など）は CD-ROM の「Manuals」フォルダに収められている PDF マニュアルのファイル名です。

■ **Macintosh をお使いの場合**

CD-ROM アイコン → ［Manuals］の順にダブルクリックし、「設置時にお読みください .pdf」、「ユーザーズガイド .pdf」のいずれかをダブルクリックします。「オンラインマニュアル」は CD-ROM の［プリンタドライバ MacOS9］フォルダまたは［プリンタドライバ MacOSX］フォルダに収められています。

重要

- 付属のCD-ROMによっては、Macintosh用のプリンタドライバや取扱説明書が同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバや取扱説明書が同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。
- PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、下記のマークを付けています。

⚠警告　取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

⚠注意　取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要　操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ　操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版：	Windows 98
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版：	Windows Me
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版：	Windows 2000
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版：	Windows XP
Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版：	Windows Server 2003
Microsoft® Windows® operating system：	Windows

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

FontComposer、FontGallery は、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS、TrueType は米国 Apple Computer Inc. の商標です。

IBM、PowerPCは、米国International Business Machines Corporation の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

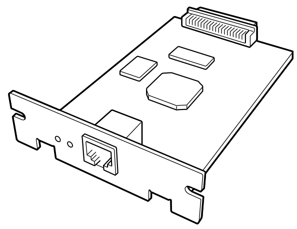
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

オプション品について

本プリンタの機能をフルに活かしてお使いいただくために、次のようなオプション品を用意しています。必要に応じてお買い求めください。オプション品については、本プリンタをお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

■ネットワークボード（AXIS 1611）

Windows をお使いの場合、オプションのネットワークボード（AXIS 1611）を装着すると、LBP5200 をネットワーク直結プリンタとしてお使いになることができます。
AXIS 1611 の詳細については、アクシスコミュニケーションズ（株）のホームページ（http://www.axiscom.co.jp/）を参照してください。



ネットワークボード（AXIS 1611）

環境について

設置環境

本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、以下の条件を満たした場所に設置してください。

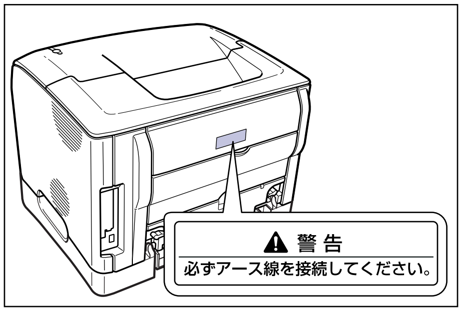
重要 本プリンタを設置する前に、「安全にお使いいただくために」（→CD-ROM ユーザーズガイド）を必ずお読みください。

●電源電圧は以下の範囲内でお使いください。
AC100V ± 10%
50 / 60Hz ± 2Hz

●本プリンタの最大消費電力は 945W* 以下です。電気的なノイズや許容範囲を超える電源電圧の降下は、本プリンタだけでなく、コンピュータ本体の誤作動やデータ消失の原因になることがあります。
＊注：この値は、起動時の瞬間的なピークを除いた値です。

●電源を接続するときは、次の事項をお守りください。
・必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。
・アース線を接続してください。
お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご相談ください。

警告 アース線を接続してください。アース線を接続しないで万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。



●温度、湿度が以下の範囲内の場所でご使用ください。
周囲温度：10 ～ 30 ℃
周囲湿度：10 ～ 80%RH（結露しないこと）

重要 次のような場合は、プリンタ内部に水滴が生じる（結露）ことがあります。本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、2 時間以上放置してからご使用ください。プリンタ内部に水滴が生じると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりやプリンタの故障、動作不良となることがあります。
・本プリンタが設置されている部屋を急激に暖めた場合
・本プリンタを温度や湿度が低い場所から高い場所へ移動させた場合

メモ 超音波加湿器をご使用のお客様へ
超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

●本プリンタは、次のような場所に設置してください。
・十分なスペースが確保できる場所
・風通しがよい場所
・平坦で水平な場所
・本プリンタおよびオプション品の質量に耐えられる十分な強度のある場所

警告 アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

注意
- 本プリンタを次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
  ・湿気やほこりの多い場所
  ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
  ・雨や雪が降りかかるような場所
  ・水道の蛇口付近などの水気のある場所
  ・直射日光のあたる場所
  ・高温になる場所
  ・火気に近い場所
- ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

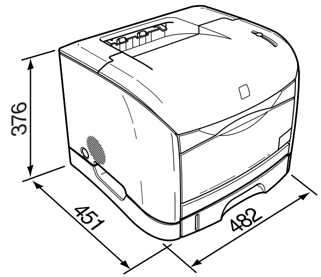
重要 本プリンタは次のような場所に設置しないでください。故障の原因となることがあります。
・急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所
・風通しの悪い場所
・磁気や電磁波を発生する機器の近く
・実験室など、化学反応を起こすような場所

・空気中に、塩分やアンモニアガスなどの腐食性または毒性のガスを含んでいるような場所
・本プリンタおよびオプション品の質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）

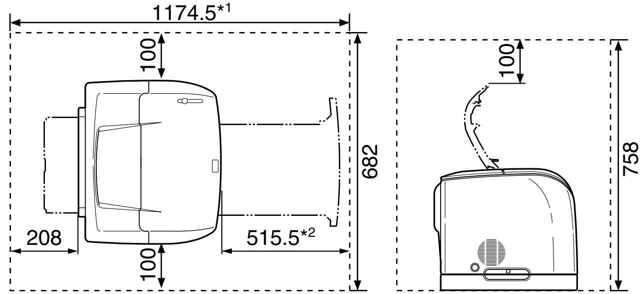
設置スペース

本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選んで設置してください。各部の寸法、および周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。

• プリンタの寸法

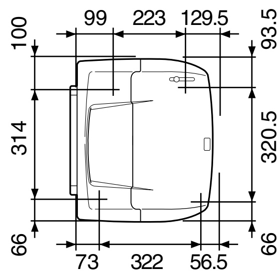


• 周囲に必要なスペース



*[1] リーガルサイズの用紙を使用する場合は、1232mmになります。
*[2] リーガルサイズの用紙を使用する場合は、573mmになります。

• 足の位置



システム環境（Windows の場合）

OS ソフトウェア環境
- ･Microsoft Windows 98 日本語版
- ･Microsoft Windows Me 日本語版
- ･Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
- ･Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版
- ･Microsoft Windows Server 2003 日本語版
（32 ビットプロセッサバージョンのみ）

重要　日本語版以外の OS には対応していません。

動作環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/Server 2003
CPU	Pentium 300MHz以上	Pentium 300MHz以上
メモリ（RAM）*	64MB以上	Windows 2000：64MB以上 Windows XP/Server 2003：128MB以上
ハードディスク	20MB以上	15MB以上

（IBM-PC互換機）

* お使いのコンピュータのシステム構成や使用するアプリケーションにより実際に使用できるメモリ容量が異なるため、上記の環境はどんな場合でも印字を保証するものではありません。

推奨環境

	Windows 98/Me	Windows 2000/XP/Server 2003
CPU	Pentium III 600MHz以上	Pentium III 600MHz以上
メモリ（RAM）	64MB以上	Windows 2000：128MB以上 Windows XP/Server 2003：256MB以上

インタフェース環境

USB 接続時
- ･Windows 98/Me：USB Full-Speed（USB1.1 相当）
- ･Windows 2000/XP/Server 2003：USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）

ネットワーク接続時（接続するにはオプションのネットワークボードが必要です。）
- ･コネクタ：10BASE-T または 100BASE-TX
- ･プロトコル：TCP/IP、NetBIOS/NetBEUI（Windows XP/Server 2003 は TCP/IP のみ）

メモ
- サウンドをお使いになる場合は、PC 音源（および PCM 音源のドライバ）が組み込まれている必要があります。PC スピーカドライバ（speaker.drv など）はお使いにならないでください。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のプリントサーバや USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

システム環境（Macintosh の場合）

OS ソフトウェア環境
- ･Mac OS 9
- ･Mac OS X（ネイティブ）

重要　付属の CD-ROM によっては、Macintosh 用のプリンタドライバが同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバが同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。

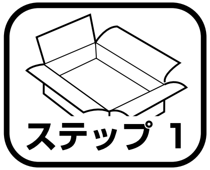
メモ
- OSソフトウェア環境の詳細については､付属のCD-ROMの以下のフォルダに収録されている「お読みください」を参照してください。（プリンタドライバをキヤノンホームページからダウンロードした場合も、同様のフォルダに収録されています。）
  - ･ Mac OS 9：［プリンタドライバ MacOS9］フォルダ
  - ･ Mac OS X：［プリンタドライバ MacOSX］フォルダ
- 最新のプリンタドライバは、キヤノンホームページより入手することができます。
- Mac OS X の Classic 環境には対応していません。
- 日本語版以外の Mac OS には対応していません。

インタフェース環境
- ･USB：USB 2.0 High-Speed（Mac OS X 10.3.3 以降のみ）／
USB Full-Speed（USB1.1 相当）

メモ　本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信の USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

動作パソコン環境
- ･USB ポートを標準で搭載する機種

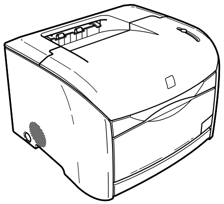
ハードディスク / メモリ
- ･OS が十分に動作する容量



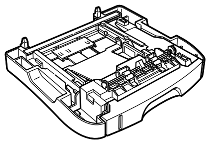
プリンタを箱から取り出して、設置します

パッケージの内容を確認する

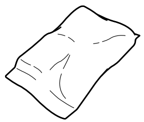
プリンタを設置する前に、パッケージに次のものがすべて揃っているかどうかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合には、お買い求めの販売店までご連絡ください。



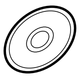
□プリンタ本体



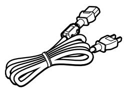
□ペーパーフィーダ



□ドラムカートリッジ



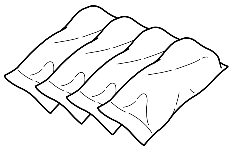
□CD-ROM
「LBP5200 User Software」
・CAPT(Canon Advanced Printing Technology)ソフトウェア
・USBクラスドライバ
・FontGallery
・設置時にお読みください（本書）
・ユーザーズガイド
・オンラインマニュアル（Macintoshのみ）
・CAPT Windowsファイアウォールユーティリティ



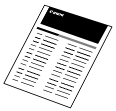
□電源コード



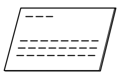
□アース線



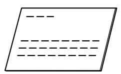
□トナーカートリッジ×4



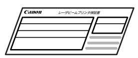
□FontGallery 全書体見本



☑設置時にお読みください（本書）



□ かんたんメンテナンスガイド



□保証書

重要

付属の CD-ROM によっては、Macintosh 用のプリンタドライバや取扱説明書が同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバや取扱説明書が同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。

メモ

- 同梱されているトナーカートリッジとドラムカートリッジは、交換用のトナーカートリッジおよびドラムカートリッジとは異なります。交換用のトナーカートリッジおよびドラムカートリッジをご購入する際は、ユーザーズガイド「第 5 章 日常のメンテナンス」を参照してください。
- 本プリンタにはインタフェースケーブルは付属していません。お使いのコンピュータ、または接続方法に合わせてご用意ください。

設置場所に運び、梱包材を取り外す

設置場所が確保できたら、プリンタ本体とペーパーフィーダをパッケージから取り出し、設置場所へ運び、ます。また、本プリンタには、輸送時の振動や衝撃から装置を守るために、テープが取り付けられています。設置場所へ運んだら、これらのテープを取り外してください。

重要

- 本プリンタを設置する場合は、本体の質量に耐えられる机などに設置してください。
- 本プリンタの質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）には設置しないでください。
- ペーパーフィーダを取り付けるときは、プリンタ本体をパッケージから取り出す前にペーパーフィーダを設置してください。

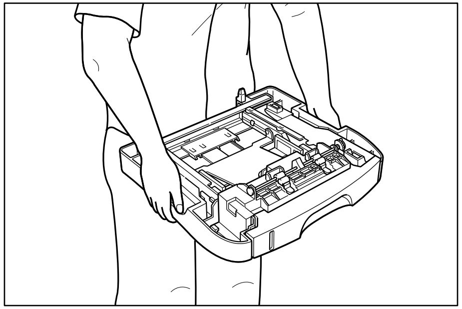
1 ペーパーフィーダをパッケージから取り出します。

重要

ペーパーフィーダの取り出し作業は、周囲に十分なスペースがある広い場所で行ってください。

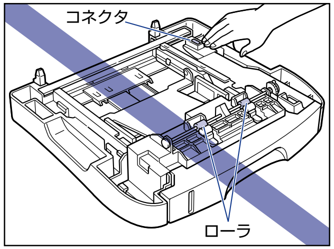
2 ペーパーフィーダを設置場所へ運びます。

ペーパーフィーダは図のように、左右の取っ手を持って運んでください。



重要

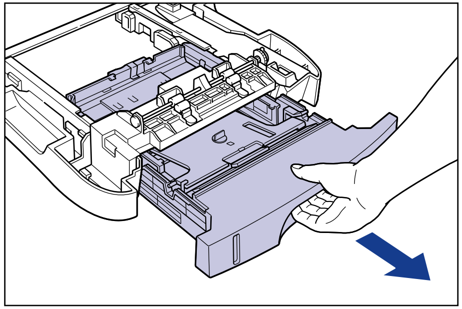
- ペーパーフィーダのコネクタやローラには触れないでください。故障や給紙不良の原因になります。



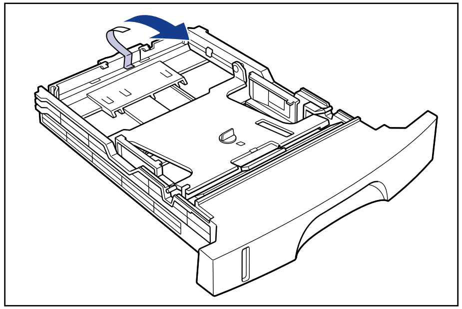
- ペーパーフィーダには輸送時の振動や衝撃から装置を守るために、テープや梱包材が取り付けられています。必ず梱包材を取り外してからご使用ください。
- ペーパーフィーダの運搬や修理の際には、梱包材が必要になりますので、大切に保管してください。

3 設置場所にゆっくりとおろします。

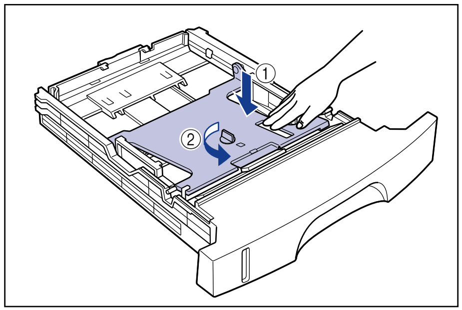
4 給紙カセットをペーパーフィーダから引き出します。



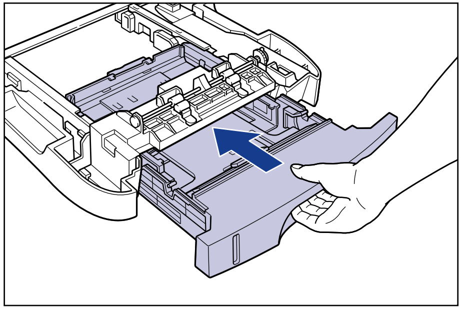
5 後側の用紙ガイドを止めているテープを取り外します。



6 給紙カセットのプレートを押しながら①、梱包材を左に回して取り外します②。



7 給紙カセットをペーパーフィーダにセットします。

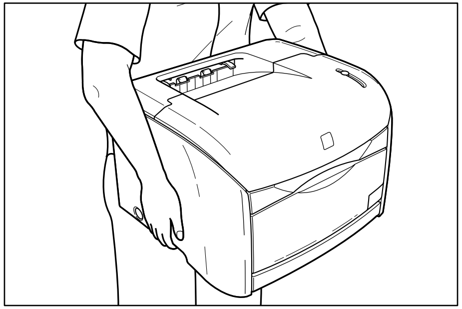


8 プリンタ本体をパッケージから取り出します。

重要 プリンタ本体の取り出し作業は、周囲に十分なスペースがある広い場所で行ってください。

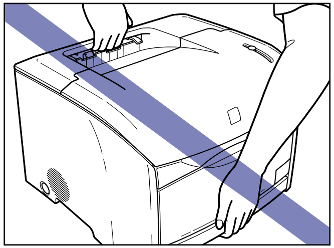
9 プリンタ本体を設置場所へ運びます。

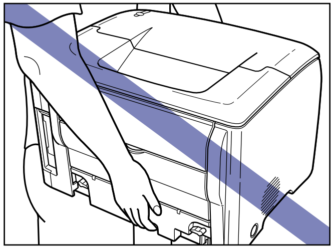
本体両側面の運搬用取っ手に手を掛けて、両手でしっかり持ってください。



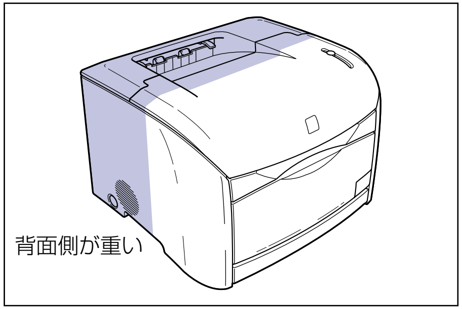
注意

- 本プリンタは、ドラムカートリッジとトナーカートリッジを取り付けていない状態で約 17kg あります。腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。
- 絶対に本体全面や排紙口、本体背面など、運搬用取っ手以外の部分を持たないでください。落としてけがの原因になることがあります



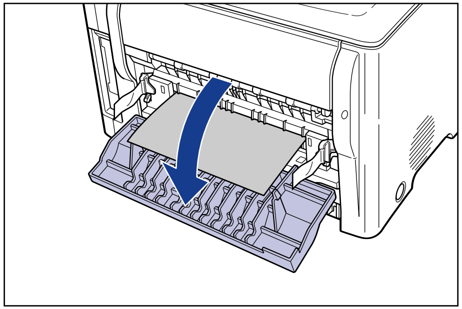


- 本プリンタは、本体背面側が重くなっています。持ち上げるときにバランスをくずさないよう注意してください。落としてけがの原因になることがあります。



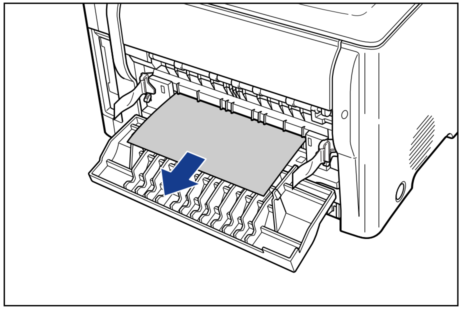
10 設置場所の周辺にゆっくりとおろします。

11 プリンタ背面のサブ排紙トレイを開けます。

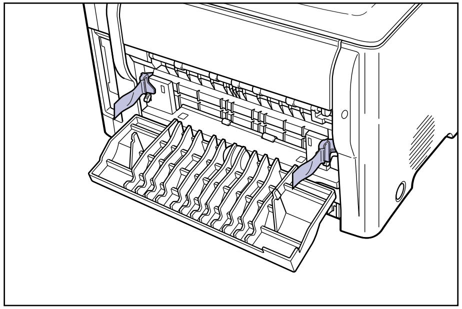


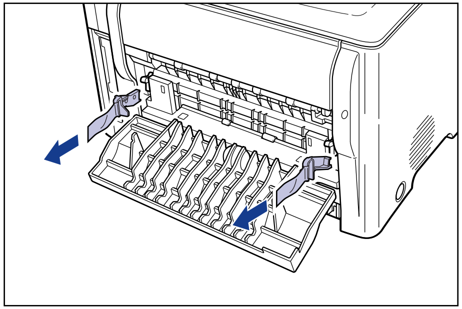
重要 サブ排紙トレイを開けると、定着器に用紙が挟まっていて、定着器の左右に梱包材が付いています。必ず用紙を取り除いてから左右の梱包材を取り外してください。

12 定着器に挟まっている用紙を取り除きます。

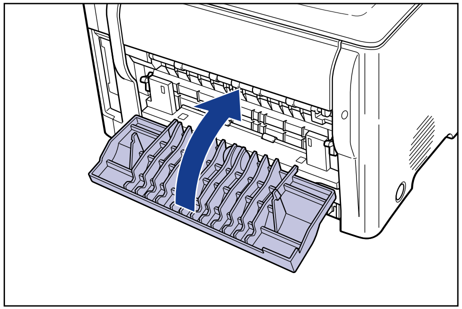


13 テープを引いて、図のように梱包材を取り外します。



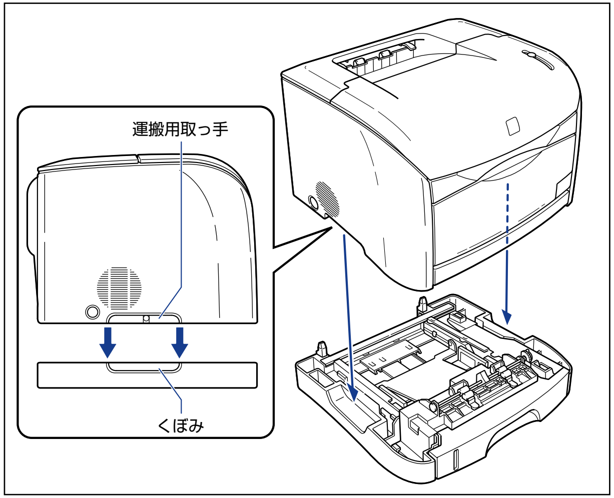


14 サブ排紙トレイを閉めます。



15 プリンタ本体をペーパーフィーダにゆっくりと載せます。

プリンタの運搬用取っ手とペーパーフィーダのくぼみが合うように載せます。

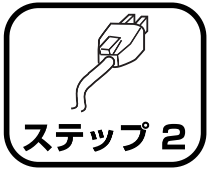


注意 プリンタはゆっくりと慎重にペーパーフィーダに載せてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。

重要 設置場所には、オプション品の取り付けやケーブルの接続などを行うためのスペースを確保しておいてください。

ステップ 2

電源コードとアース線を接続し、電源を入れます

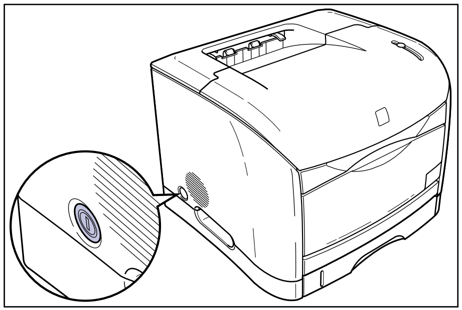


重要
- プリンタとコンピュータのアース線を両方とも接続してください。片方だけ接続すると、機器間に電位差が生じ、故障の原因になることがあります。
- なるべくひとつのコンセントを専用にしてお使いください。
- コンピュータ本体の補助コンセントに電源を接続しないでください。
- 本プリンタを無停電電源に接続しないでください。停電発生時に誤動作を起こしたり、故障するおそれがあります。

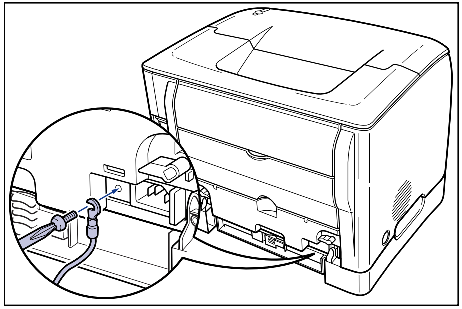
メモ　アース線の取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものをご用意ください。

1 **プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認します。**

電源スイッチが押し込まれていない状態がオフです。

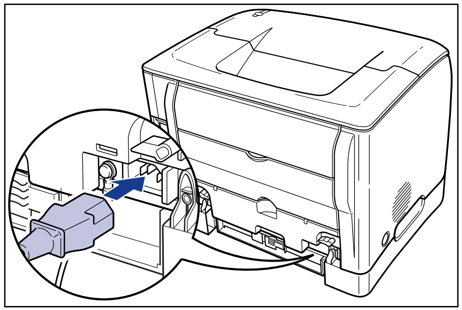


2 **アース線端子のネジをゆるめて取り外し、付属のアース線をネジ止めします。**

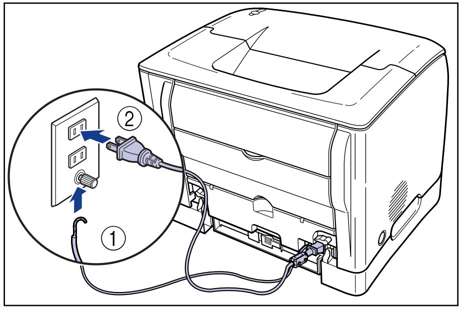


重要　アース線が電源コード差し込み口にかからないようにアース線を取り付けてください。

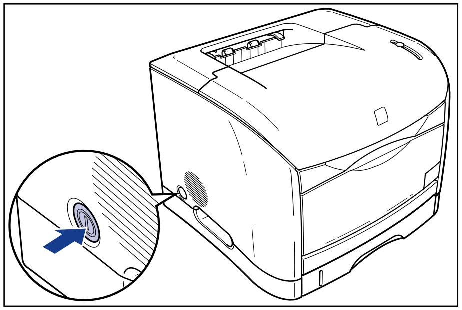
3 **電源コード差し込み口に、付属の電源コードをしっかりと差し込みます。**



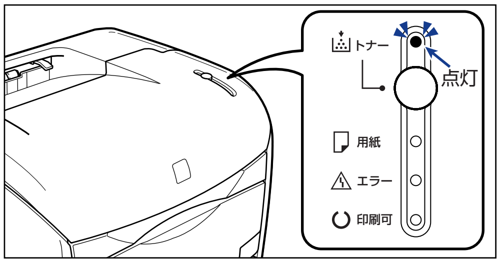
4 アース線を専用のアース線端子へ ①、電源プラグを電源コンセントへ接続します ②。



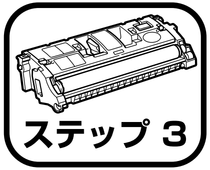
5 電源スイッチを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくするとトナーランプ（赤色）が点灯します。



ステップ 2



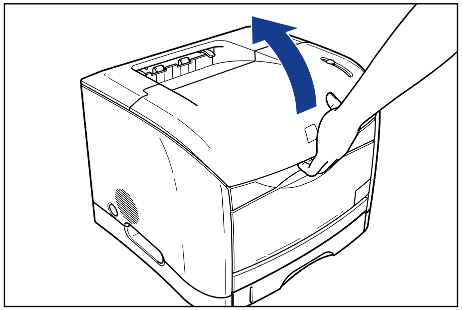
ドラムカートリッジとトナーカートリッジをセットします

ドラムカートリッジやトナーカートリッジの取り扱いについては、CD-ROM ユーザーズガイド「第５章 日常のメンテナンス」を参照してください。

注意 トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあります。

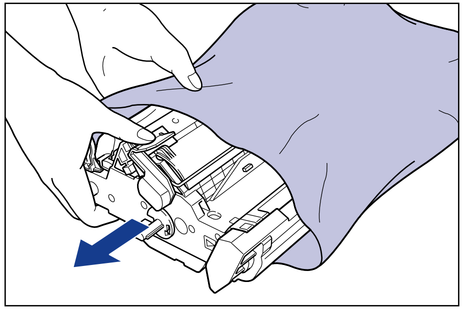
1 上カバーを開けます。

上カバーは前面の取っ手を持って、止まるまでいっぱいに開けます。



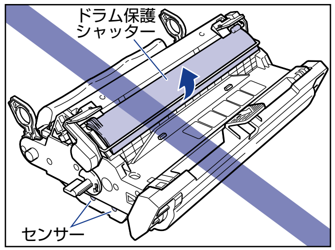
2 ドラムカートリッジを保護袋から取り出します。

保護袋はドラムカートリッジを傷つけないように、はさみなどで切って開けます。

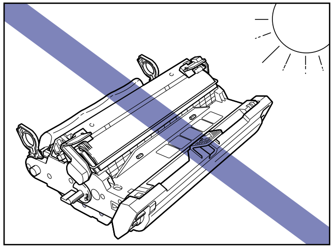


重要

- ドラムカートリッジが入っていた保護袋は、捨てずに保管しておいてください。プリンタのメンテナンスなど、ドラムカートリッジを取り出すときに必要になります。
- 内部のドラムを手で触れたり、傷を付けたりすると、印字品質が低下します。絶対に手で触れたり、ドラム保護シャッターを開けないでください。また、センサーなど指示された以外の部分は、持ったり、触れたりしないでください。故障の原因になることがあります。

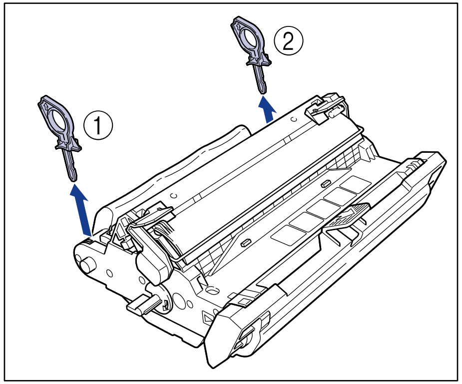


- ドラムカートリッジは、絶対に直射日光や強い光に当てないでください。

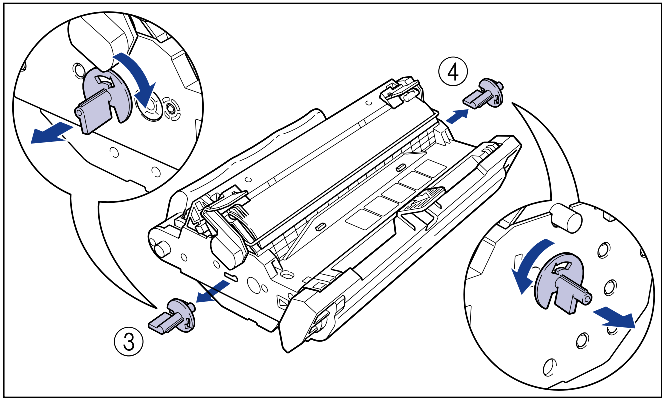


3 梱包材（7 個）を取り外します。

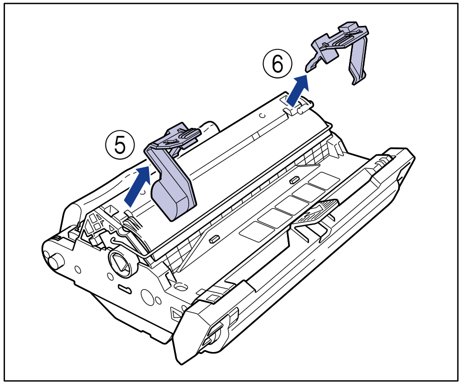
①と②の梱包材は、取っ手に指を掛け矢印の方向に引き抜きます。



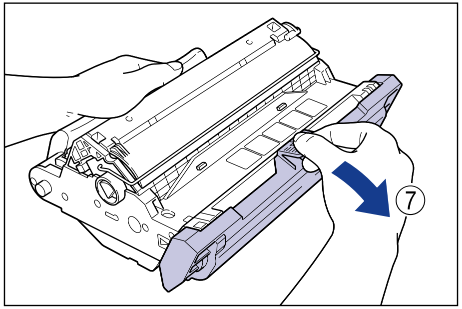
③と④の梱包材は、止まるまで矢印の方向に回してから引き抜きます。



⑤と⑥の梱包材は、取っ手を持って矢印の方向へ引き抜きます。

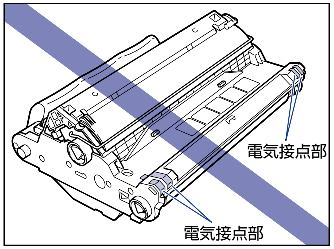


⑦ の梱包材は、図のように取っ手を持って取り外します。

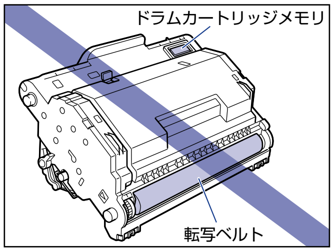


重要

- 電気接点部は、持ったり触れたりしないでください。故障の原因になることがあります。



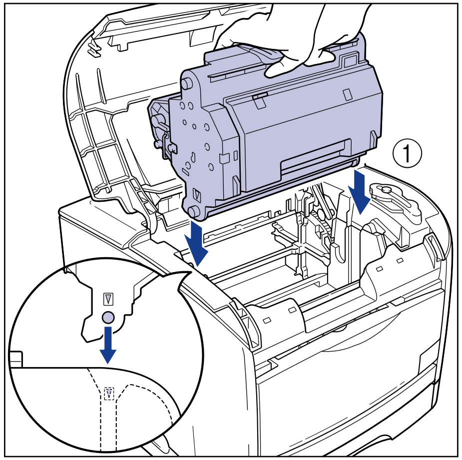
- 転写ベルトは、持ったり触れたりしないでください。印字品質が低下します。また、ドラムカートリッジメモリに衝撃を与えたり、磁気を近づけたりしないでください。故障の原因になることがあります。



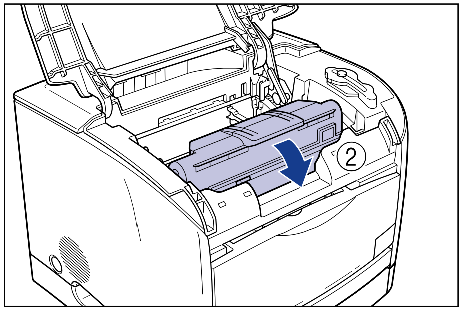
- ドラムカートリッジは、梱包材を取り外した状態で放置せず、できるだけ早く本体に取り付けてください。
- 取り外した梱包材は、地域の条例にしたがって処分してください。

4 ドラムカートリッジを両手で持ち、本体に取り付けます。

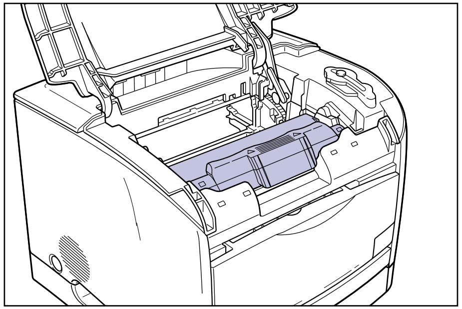
ドラムカートリッジの三角マークを本体の三角マークに合わせて差し込みます ①。



ドラムカートリッジを手前に倒してロックします ②。

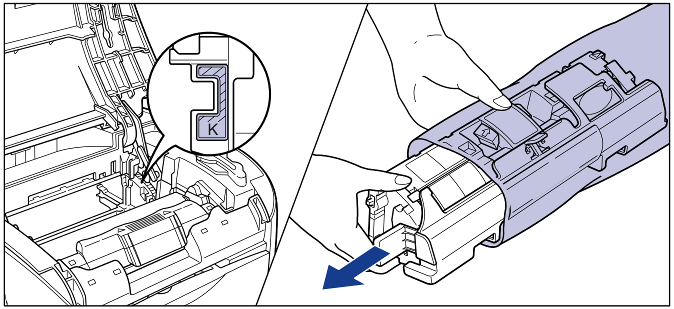


重要　ドラムカートリッジは図のような状態になるまで確実にロックしてください。

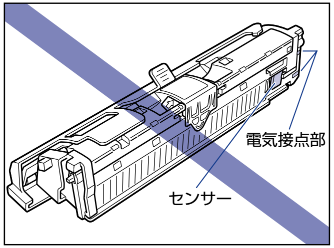


5 トナーカートリッジホルダに貼られているシールの色を確認し、同じ色のトナーカートリッジを保護袋から取り出します。

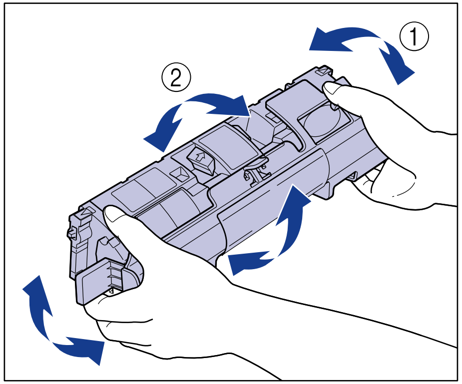
保護袋はトナーカートリッジを傷つけないように、はさみなどで切って開けます。



重要
- トナーカートリッジが入っていた保護袋は、捨てずに保管しておいてください。プリンタのメンテナンスなど、トナーカートリッジを取り出すときに必要になります。
- 電気接点部やセンサーなど指定された以外の部分は、持ったり、触れたりしないでください。故障の原因になります。



6 トナーカートリッジを図のように持ち､ゆっくりと左右に５～６回振り①、次に上下に５～６回振って②、内部のトナーを均一にならします。



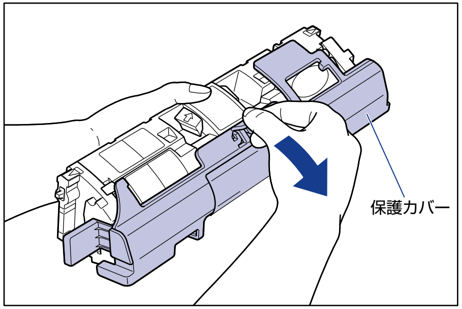
重要
- トナーが均一でないと、印字品質が低下します。この操作は必ず行ってください。
- トナーカートリッジはゆっくり振ってください。ゆっくり振らないとトナーがこぼれることがあります。

ステップ 3

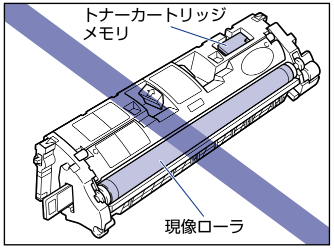
ステップ
3

7 保護カバーを取り外します。

保護カバーは、図のように取っ手を持って取り外します。



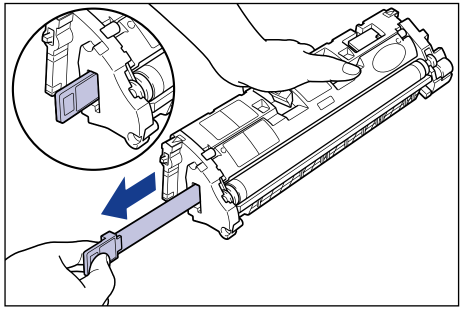
重要
- 現像ローラは、持ったり触れたりしないでください。印字品質が低下します。また、トナーカートリッジメモリに衝撃を与えたり、磁気を近づけたりしないでください。故障の原因になることがあります。



- 取り外した保護カバーは、捨てずに保管しておいてください。プリンタのメンテナンスなど、トナーカートリッジを取り出すときに必要になります。

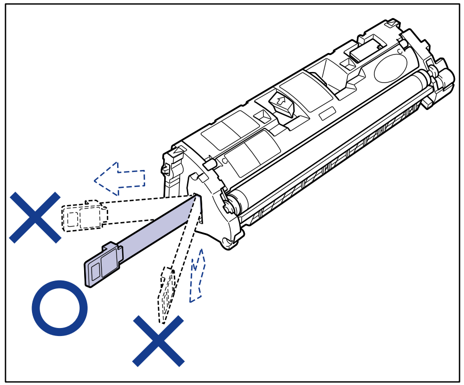
8 トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ（長さ約45cm）をゆっくりと引き抜きます。

シーリングテープを引き抜くときは、シーリングテープのタブを持って、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。



注意　シーリングテープを勢いよく引き抜いたり、途中で止めたりするとトナーが飛び散ることがあります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してください。

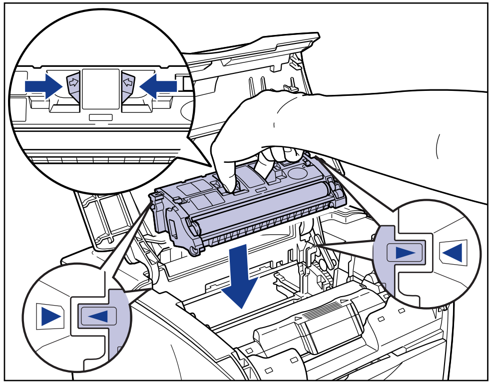
重要
- 曲げて引いたり、上向きや下向きに引っ張らないでください。シーリングテープが途中で切れ、完全に引き抜けなくなることがあります。



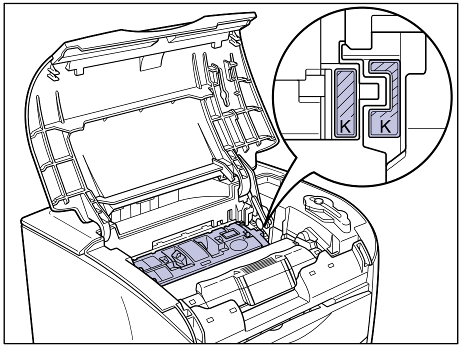
- シーリングテープは最後まで完全に引き抜いてください。シーリングテープがカートリッジ内に残っていると、印字不良の原因になります。
- 引き抜いたシーリングテープは、地域の条例にしたがって処分してください。

9 トナーカートリッジの取っ手を持って、本体に取り付けます。

トナーカートリッジの三角マークを本体の三角マークに合わせて取り付けます。

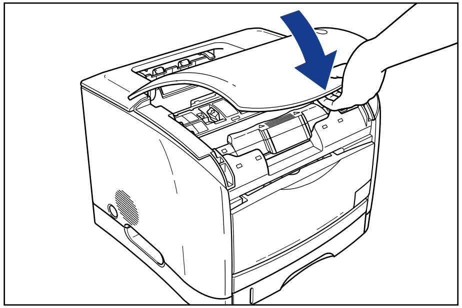


トナーカートリッジが正しく取り付けられると、トナーカートリッジとトナーカートリッジホルダに貼られているシールが図のように合います。



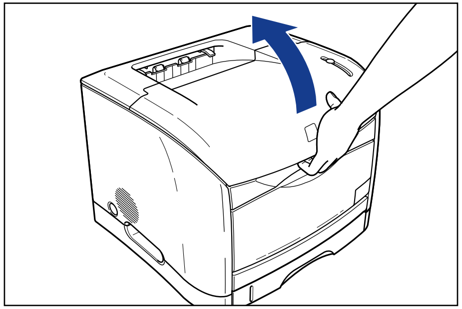
10 上カバーを閉めます。

上カバーは取っ手を最後まで持ってゆっくりと閉めます。



トナーカートリッジホルダが次に取り付ける色の位置まで回転します。トナーカートリッジホルダの回転中は上カバーを開けないでください。

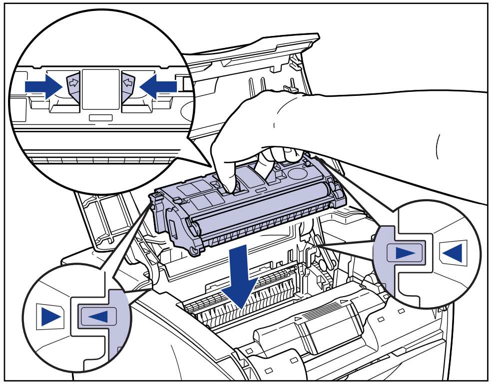
11 プリンタの動作音（約１秒）が止まったら、プリンタの上カバーを開けます。



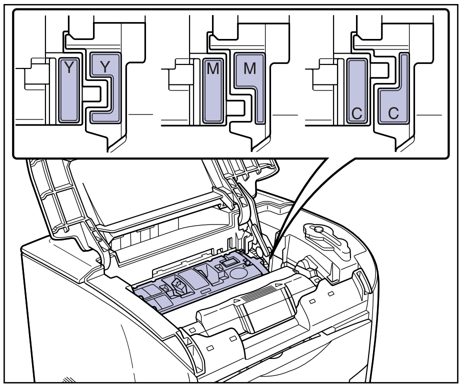
重要　新品のトナーカートリッジをご使用の場合でも、上カバーの開閉をすると、トナーカートリッジおよびトナーカートリッジの周辺にトナーが付着する場合があります。このような場合でも、プリンタの動作や印字品質、トナーの消耗に影響はありませんので、そのままご使用ください。

ステップ
3

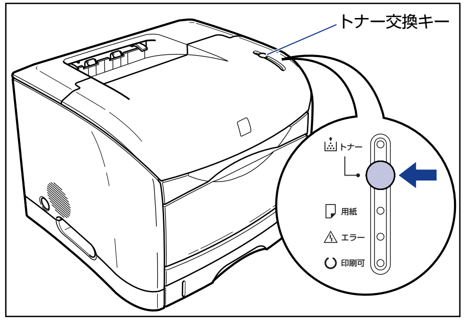
12 手順５～11を繰り返して、すべての色のトナーカートリッジを取り付けます。



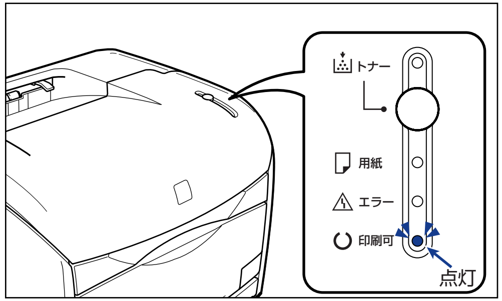
トナーカートリッジが正しく取り付けられると、トナーカートリッジとトナーカートリッジホルダに貼られているシールが図のように合います。



13 上カバーを閉め、◯（トナー交換）を２秒間押します。



しばらくするとトナーランプが消え、印刷可ランプ（青色）が点灯します。



ステップ 4 用紙をセットします

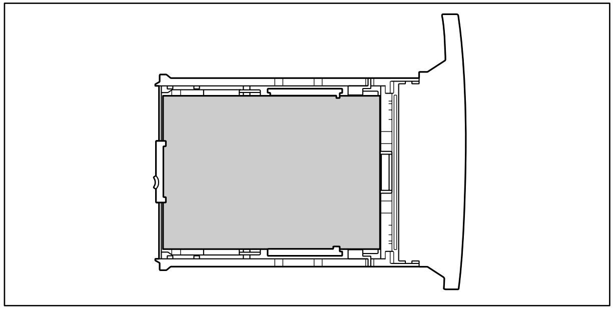
本プリンタは、給紙カセットと手差しトレイから給紙することができます。ここでは、定形サイズの普通紙をセットする方法のみを記載します。普通紙以外の用紙をセットする方法は CD-ROM ユーザーズガイド「第 2 章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。

重要 バリのある用紙、しわのある用紙やひどくカールした用紙はセットしないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。

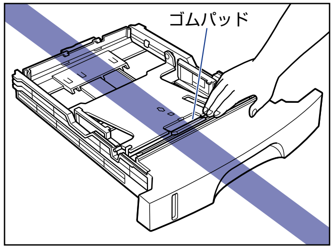
メモ 使用できる用紙の詳細は、CD-ROM ユーザーズガイド「第 2 章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。

給紙カセットに用紙をセットする

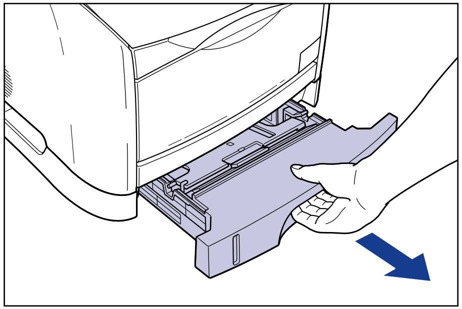
給紙カセット（カセット 1）には、A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙を約 250 枚（64g/m^2 の用紙）までセットすることができます。
給紙カセットに用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。



重要
- はじめて給紙カセットに用紙をセットするときは、必ずプリンタの電源を一度入れてから行ってください。
- 印刷中に給紙カセットを抜き取らないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。
- 普通紙（64～105g/m^2）以外の用紙をセットしないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。
- バリのある用紙、しわのある用紙やひどくカールした用紙はセットしないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。
- 給紙カセットにセットできる用紙の枚数は、普通紙で約 250 枚(64g/m^2 の用紙）です。絶対に積載制限マークを超えない範囲でセットしてください。積載制限マークを超す量の用紙をセットすると、給紙不良の原因となります。
- 使用できる用紙の詳細は、ユーザーズガイド「第 2 章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。
- セットした用紙がすべてなくなってから補充してください。なくならないうちに補充すると給紙不良の原因になります。
- 給紙カセットの黒いゴムパッドには触れないでください。給紙不良の原因になります。



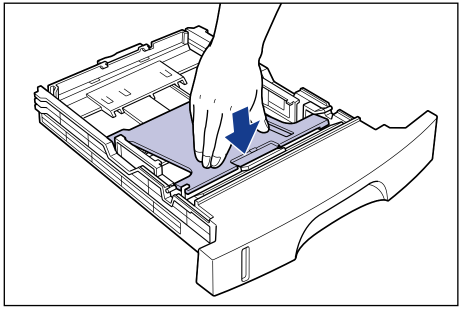
1 給紙カセットを引き出します。



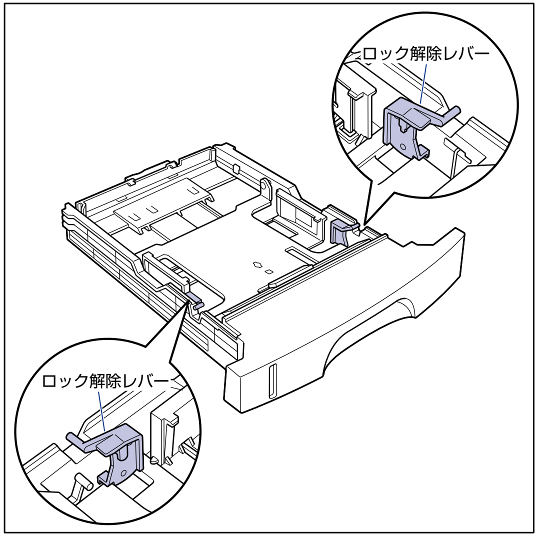
⚠注意 用紙をセットするときは、必ず給紙カセットをプリンタから取り出してセットしてください。給紙カセットを途中まで引き出した状態で用紙をセットすると、給紙カセットが落ちたりプリンタが倒れたりして、けがの原因になることがあります。

ステップ 4

2 給紙カセットのプレートを押して、ロックします。

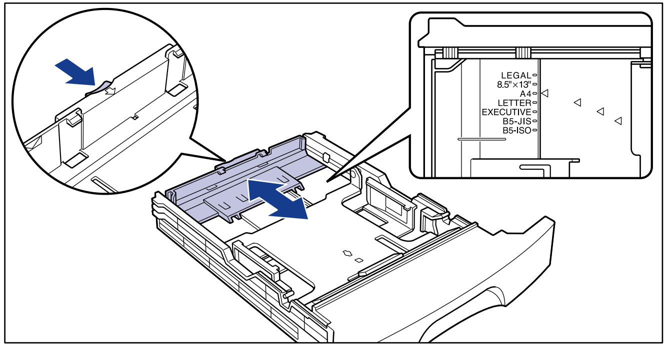


⚠注意 給紙カセットのプレートがロックされているときは、給紙カセットの左右にあるロック解除レバーには触れないでください。ロックが解除されてプレートが勢いよく上がり、けがの原因になることがあります。



3 後側の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

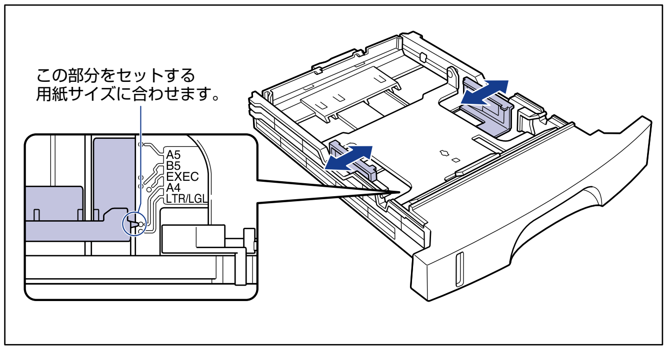
用紙ガイドに記載されている用紙サイズと◁ を合わせます。



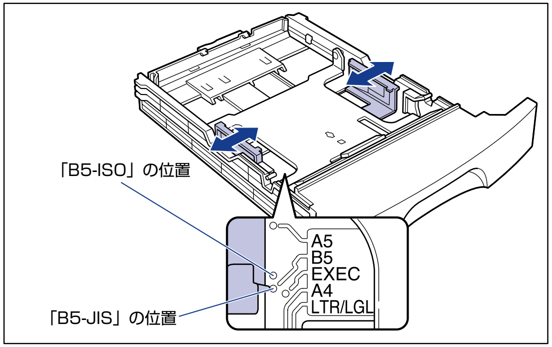
重要 B5 サイズ（182mm × 257mm）を使用する場合は、用紙ガイドを「B5-JIS」に合わせてください。「B5-ISO」の位置は使用しません。また、「8.5" × 13"」の位置も使用しません。

4 側面の用紙ガイドをセットする用紙サイズの位置に合わせます。

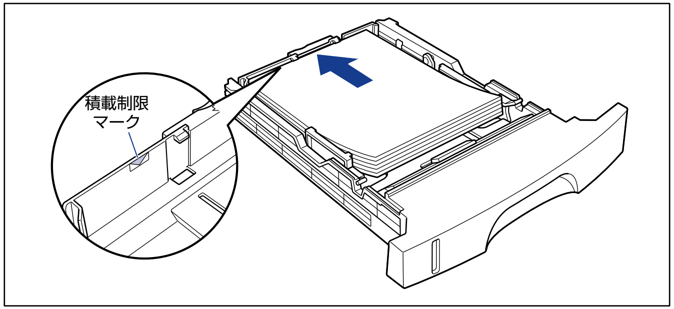
用紙ガイドを動かすときは、左右の用紙ガイドを持ってください。



重要　B5サイズ（182mm × 257mm）を使用する場合は、用紙ガイドを図の位置（「B5-JIS」の位置）に合わせてください。「B5-ISO」の位置は使用しません。



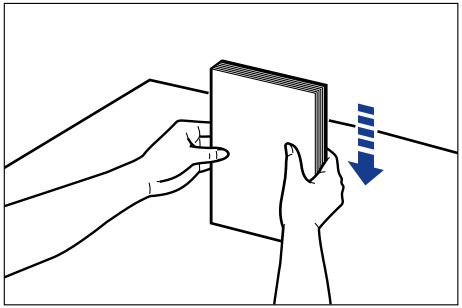
5 用紙の後端を用紙ガイドに合わせてセットします。



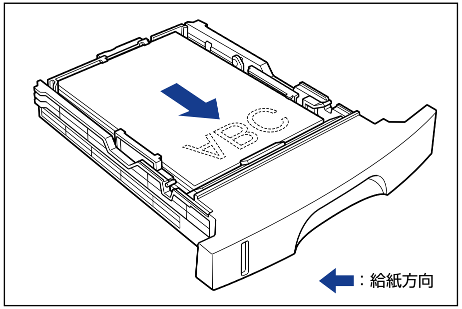
注意　**用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。**

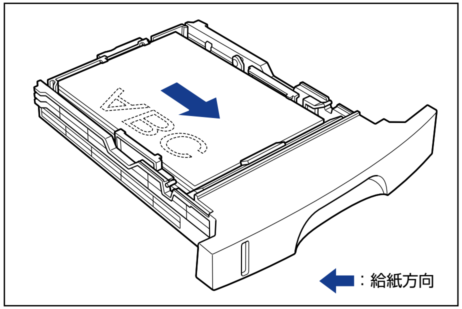
重要

- 必ず用紙ガイドがセットする用紙サイズに合っているかを確認してください。用紙ガイドがセットする用紙サイズに合っていないと、給紙不良の原因になります。
- 給紙カセットにセットできる用紙の枚数は、普通紙で約250枚（64g/m^{2}の用紙）です。絶対に用紙ガイドの積載制限マークを超えない範囲でセットしてください。積載制限マークを超す量の用紙をセットすると、給紙不良の原因になります。
- 裁断状態が悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。



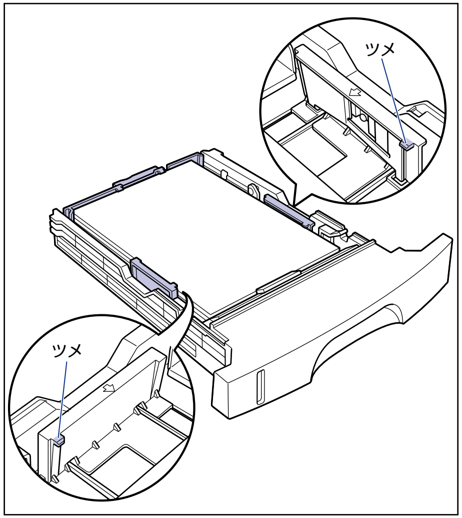
メモ　レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を下に向け、以下のようにセットします。





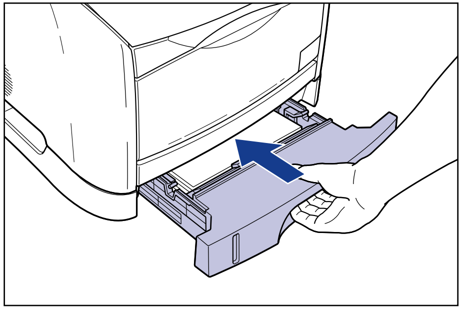
6 用紙が側面の用紙ガイドにあるツメの下に入るように、用紙の左右を押さえます。

ツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分ない場合は、用紙を少し減らします。



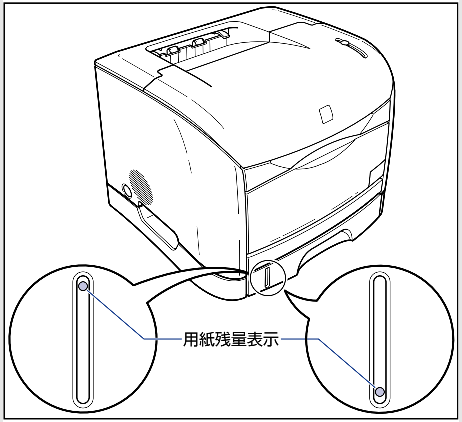
7 給紙カセットをプリンタにセットします。

給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。



●用紙残量表示について

給紙カセットには、セットされている用紙の量を示す用紙残量表示があります。用紙がいっぱいまで入っていると、用紙残量表示が上がります。用紙が減るにしたがって表示が下がってきますので、用紙の残量を知る目安になります。



本プリンタの給紙カセットは、自動的に用紙サイズの検知ができないため、給紙カセットにセットした用紙サイズを登録する必要があります。
ソフトウェアのインストール（➞P.29）を行ったあと、Windows をお使いの場合は、「給紙カセットの用紙サイズを登録する」（➞P.34）を参照して用紙サイズの登録を行ってください。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章便利な印刷機能」を参照して用紙サイズの登録を行ってください。

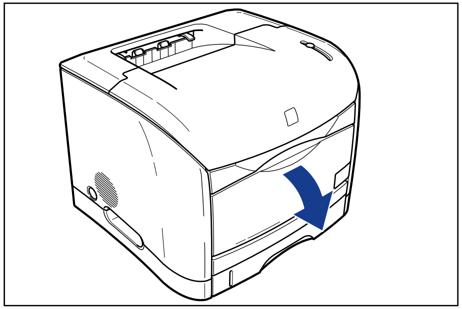
手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには横幅が 76.2 ～ 215.9mm、長さが 127.0 ～ 355.6mm の範囲の用紙を約 125 枚（64g/m^2 の用紙）までセットできます。OHP フィルムやラベル用紙、はがき、封筒など、給紙カセットにセットできない用紙もセット可能です。

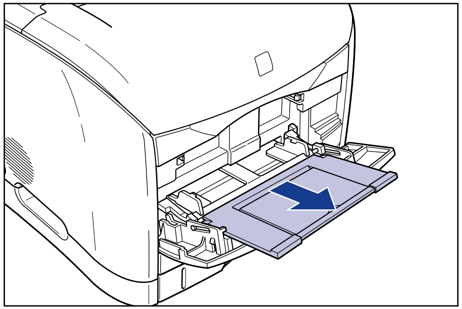
重要　手差しトレイの上には印刷する用紙以外のものは置かないでください。また上から押したり、無理な力を加えないでください。手差しトレイが破損することがあります。

1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。

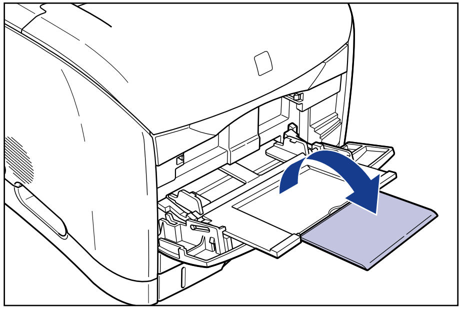


2 補助トレイを引き出します。

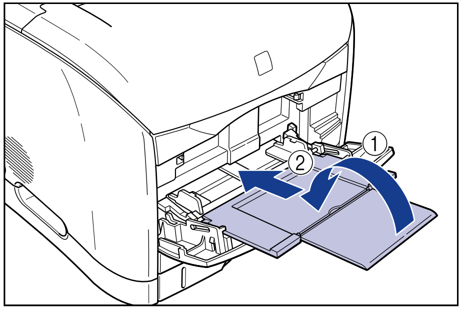


重要　手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず補助トレイを引き出してください。

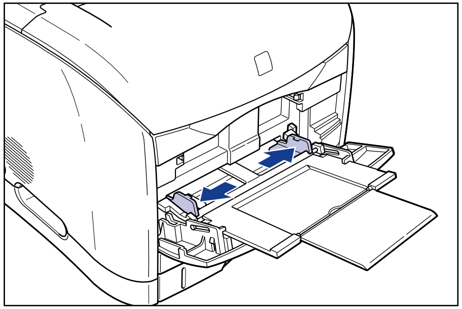
3 A4 などの長いサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを開けます。



メモ　手差しトレイを閉めるときは、セットされている用紙を取り除き、開けるときと逆の手順で閉めます。手差しトレイを使わないときは、閉めておいてください。

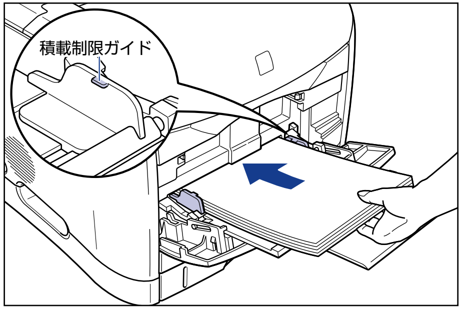


4 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



5 用紙の印刷する面を上にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

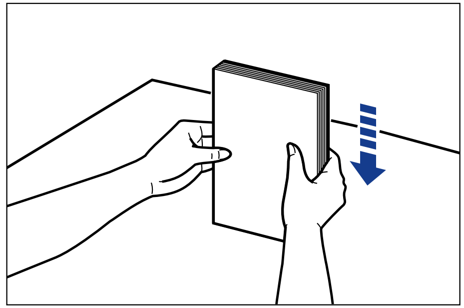
用紙束は積載制限ガイドの下を通してください。



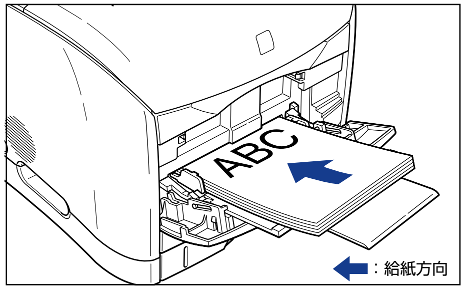
注意 用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

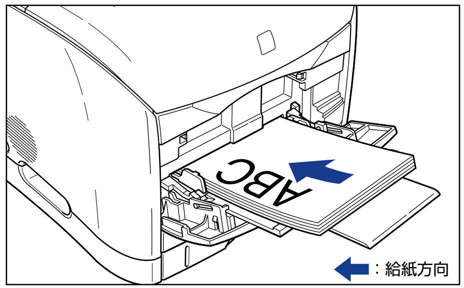
重要

- 手差しトレイにセットできる枚数は、用紙の種類によって異なります。詳しくは、ユーザーズガイド「第2章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。
- 積載制限ガイドと用紙との間に十分すき間があることを確認してください。すき間がない場合は、用紙を少し減らします。
- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。
- 裁断状態の悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙を平らな場所で良く揃えてからセットしてください。

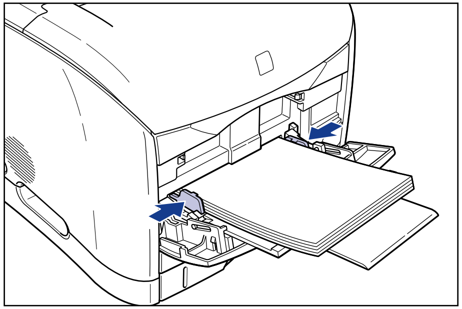


メモ レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を上に向け、以下のようにセットします。



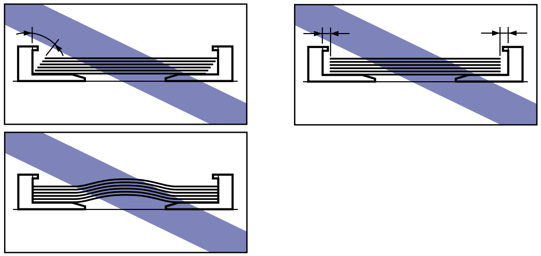


6 **用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。**



重要

- 必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



- 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

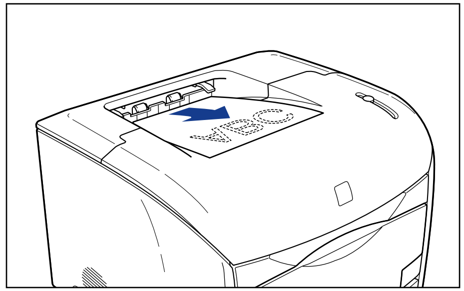
排紙先の選択

本プリンタには、本体上面の「排紙トレイ」と本体背面の「サブ排紙トレイ」の 2 つの排紙先があります。

注意 排紙部のローラには衣服や手などを近づけないでください。印刷中でなくてもローラが急に回転し、衣服や手などが巻き込まれて、けがの原因になることがあります。

■排紙トレイ

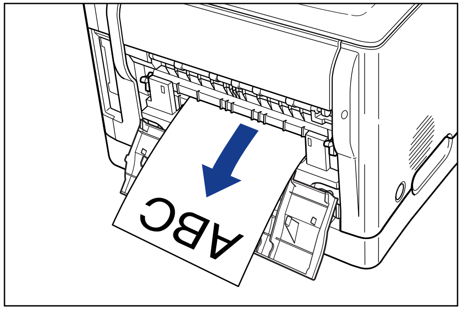
本体上面の排紙トレイに印字した面が下向き（フェースダウン）で排紙されます。



メモ 排紙トレイには、普通紙で約 125 枚（64g/m^2 の用紙）まで積載することができます。

■ サブ排紙トレイ

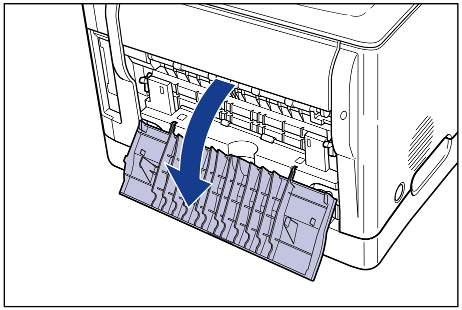
本体背面のサブ排紙トレイに印字した面が上向き（フェースアップ）で排紙されます。サブ排紙トレイへの排紙は、用紙がまっすぐに排紙されるので、カールしやすいOHP フィルムやラベル用紙、はがき、封筒などに印字するときに適しています。



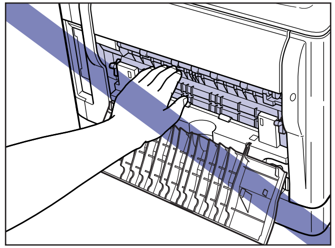
重要 サブ排紙トレイに排紙された用紙は、排紙されるたびに 1 枚ずつ取り除いてください。

サブ排紙トレイに切り替える

排紙先をサブ排紙トレイに切り替えるときは、サブ排紙トレイを開けます。

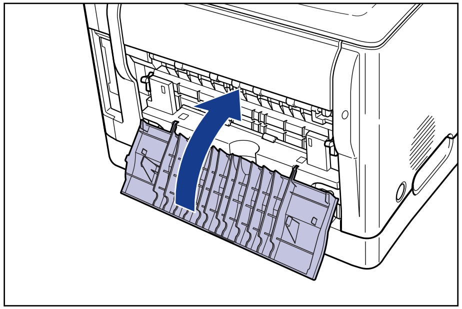


⚠注意 サブ排紙トレイの内部には定着器があります。定着器周辺は、使用中に高温になりますので定着器周辺に触れないように注意してください。やけどの原因になることがあります。



排紙トレイに切り替える

排紙先を排紙トレイに切り替えるときは、サブ排紙トレイを閉めます。





ソフトウェアをインストールし、コンピュータと接続します

●Windows をお使いの場合→P.29
●Macintosh をお使いの場合→P.36

Windows にインストールする

ここでは、プリンタドライバ、USBクラスドライバをインストールします。本プリンタの USB インタフェースは、接続するコンピュータの OS によって以下のようになっています。

- Windows 98/Me：USB Full-Speed（USB1.1 相当）
- Windows 2000/XP/Server 2003：USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）

本プリンタをネットワーク環境で使用する場合は、「ネットワークボード（AXIS 1611）の取り付け（Windows のみ）」（→P.41）を参照してください。

警告

- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USBケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USBケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。

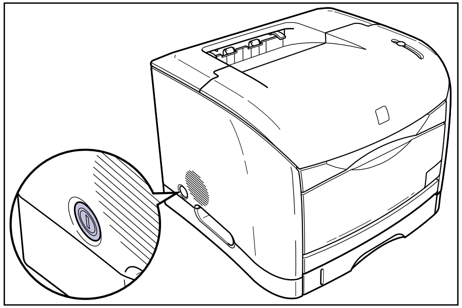
重要

- 次のようなときは、USB ケーブルを抜き差ししないでください。コンピュータやプリンタの動作不良の原因になります。
  - ・コンピュータの電源を入れたあとの OS 起動中
  - ・印刷中
- コンピュータおよびプリンタの電源がオンになっている状態でUSBケーブルを抜き差しする場合は、抜いたあとに必ず 5 秒以上の間隔を空けてから差し込んでください。抜いた直後に差し込むと、コンピュータやプリンタの動作不良の原因になります。
- 本プリンタは印刷時に双方向通信を行います。片方向通信が必要なプリントサーバ、USB ハブ・切り替え機器等を使用しての接続は動作不良の原因になります。
- USB ケーブルは、インストールする前に接続しないでください。正しくインストールできません。USB ケーブルは、必ずインストールの途中（手順 10→P.31）で接続してください。
- Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrators のメンバとしてログオンしてください。
- ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

メモ

本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。

1 **プリンタがオフになっていることを確認し、コンピュータとプリンタがUSBケーブルで接続されていないことを確認します。**



重要

- インストールの手順の途中（手順 10→P.31）で USB ケーブルを接続し、電源をオンにします。
- プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードが表示された場合は、［キャンセル］をクリックして、本手順でインストールを行ってください。

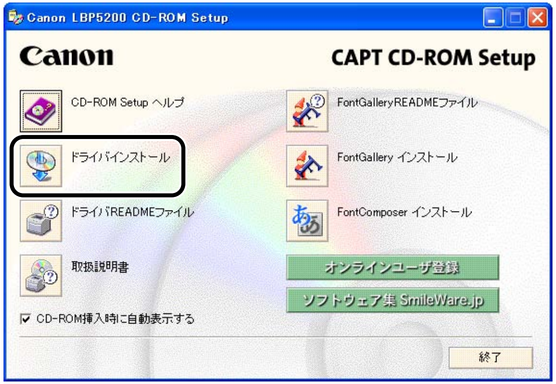
2 **コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。**

ステップ 5

3 付属の CD-ROM「LBP5200 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

メモ CD-ROM Setup が表示されない場合は、[スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] を選択して「D:￥Japanese￥CNAC3MNU.exe」と入力し、[OK] をクリックします。
(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。)

4 [ドライバインストール] をクリックします。



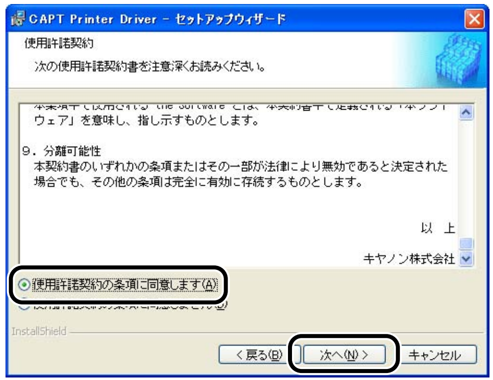
5 言語を確認し、[はい] をクリックします。



6 [次へ] をクリックします。



7 内容を確認して、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択したあと、[次へ] をクリックします。



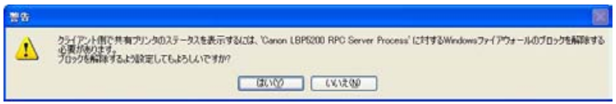
ステップ 5

8 [USB接続でドライバをインストールする] にチェックマークを付けたあと、[次へ] をクリックします。



お使いの環境によっては、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、コンピュータの再起動後にインストールを続けてください。

Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、以下の画面が表示されますので、[はい] または [いいえ] をクリックします。

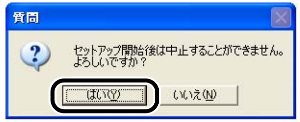


[はい] をクリックすると、クライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除することができます。インストール中のコンピュータをプリントサーバとして使用する場合に選択してください。

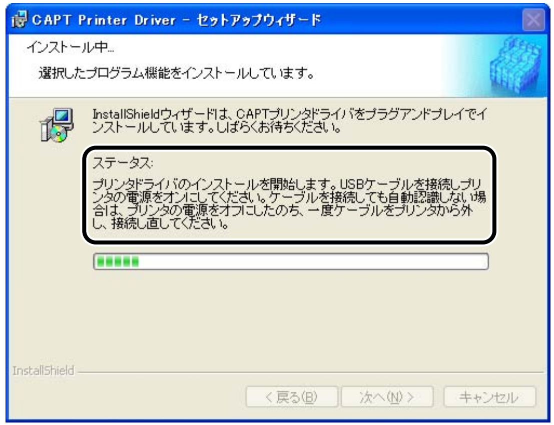
[いいえ] をクリックすると Windows ファイアウォールでクライアント側との通信が遮断されます。

メモ インストール後でも、付属の CD-ROM に収められている「CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ」を使用して、Windows ファイアウォールの設定を変更することができます。詳しくは、CD-ROM ユーザーズガイド「第 8 章 付録」を参照してください。

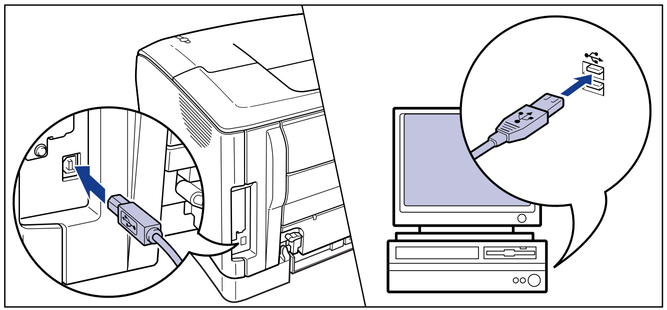
9 「セットアップ開始後は中止することができません。よろしいですか？」というメッセージが表示されますので、[はい] をクリックします。



10 次の画面が表示されたら、プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続したあと、プリンタの電源を入れます。

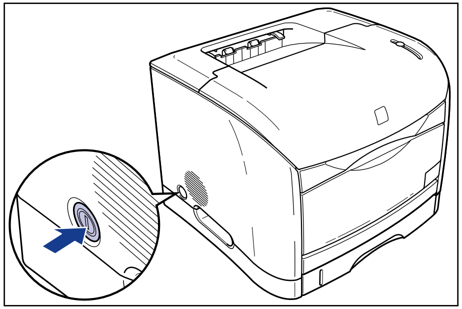


プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続します。



ステップ 5

電源スイッチを押して、プリンタの電源をオンにします。



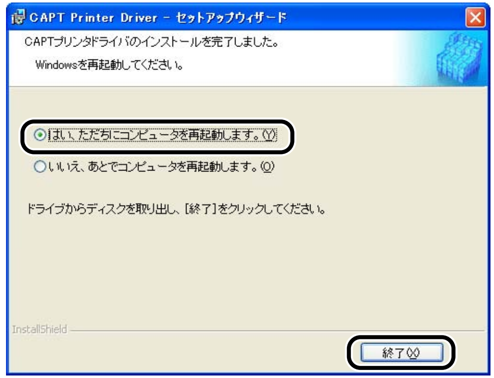
USBクラスドライバおよびプリンタドライバのインストールが自動的に開始されます。

メモ
- 本プリンタにはUSBケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。
- USBケーブルを接続しても自動認識されない場合は CD-ROM ユーザーズガイド「第７章 困ったときには」を参照してください。

11 **「README ファイルを読みますか？」というメッセージが表示されますので、［はい］をクリックして、README ファイルの内容を確認したあと閉じます。**



12 **インストール完了の画面が表示されますので、［はい、ただちにコンピュータを再起動します］を選択し、［終了］をクリックします。**



Windows が再起動します。

メモ
ドライバのインストールが正常に終了しなかった場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第７章 困ったときには」を参照して、もう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

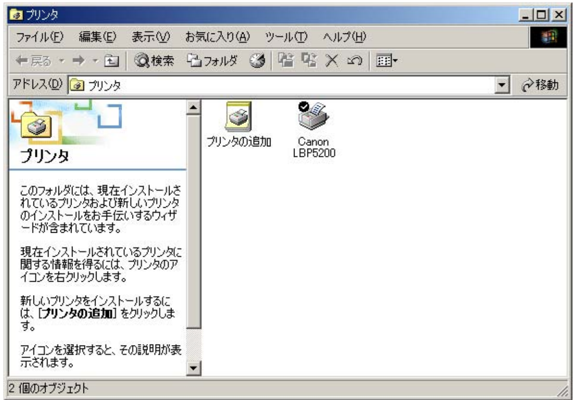
インストールが完了すると

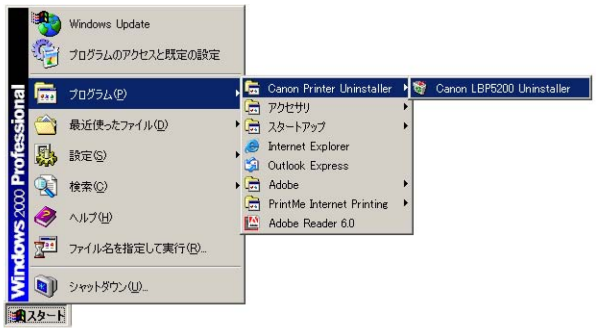
CAPT ソフトウェアのインストールが完了すると、以下のようにアイコンやフォルダが作成されます。

■ Windows 98/Me/2000 の場合

・[プリンタ] フォルダに [Canon LBP5200] アイコンが表示されます。

・[スタート] メニューの [プログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が追加されます。

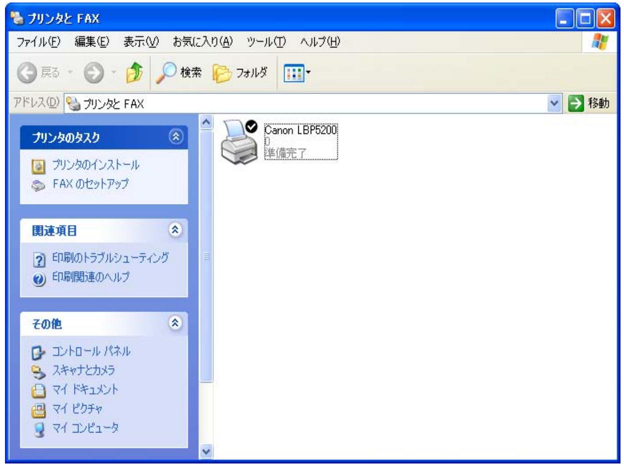


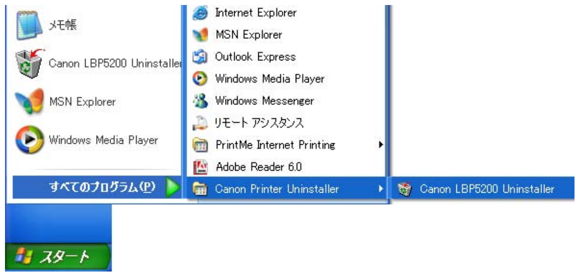


■Windows XP/Server 2003 の場合

・[プリンタと FAX] フォルダに [Canon LBP5200] アイコンが表示されます。

・[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が追加されます。





給紙カセットの用紙サイズを登録する

本プリンタの給紙カセットは自動的に用紙サイズの検知ができないため、給紙カセット（カセット 1）にセットした用紙サイズを登録する必要があります。

重要　印刷中は用紙サイズの登録はできませんので、印刷していないことを確認して登録してください。ただし、以下のメッセージが表示されている場合は、用紙サイズの登録はできます。
・一時停止中です
・用紙が指定と異なります
・用紙がありません
・カセット 1 に XXX がありません。(XXX は用紙サイズ)

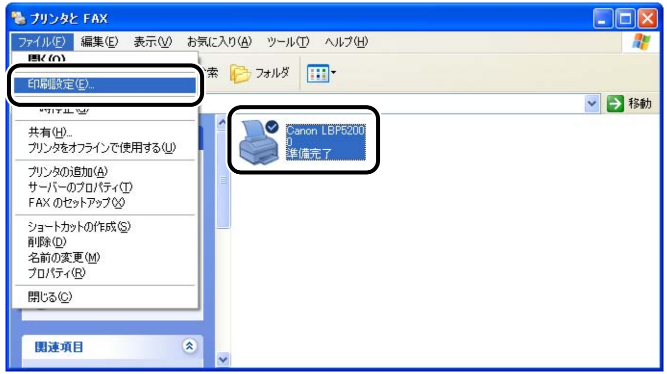
メモ　ここでは Windows XP Professional をお使いの場合の画面で説明しています。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］➞［プリンタ］を選択します。
Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
Windows XP Home Edition の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］➞［プリンタと FAX］の順にクリックします。

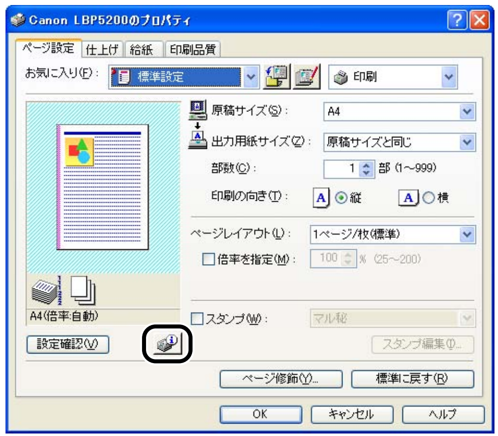


2 ［Canon LBP5200］アイコンを選択し、［ファイル］メニューから［印刷設定］（Windows 2000/XP/Server 2003 の場合）、［プロパティ］（Windows 98/Me の場合）を選択します。



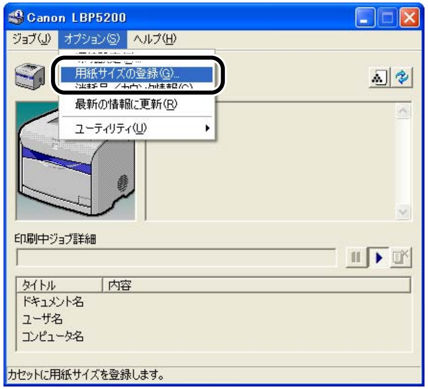
プリンタの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［ページ設定］ページを表示して、［ ］（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックします。



プリンタステータスウィンドウが表示されます。

4 プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューから［用紙サイズの登録］を選択します。



［用紙サイズの登録］ダイアログボックスが表示されます。

5 ［カセット 1］のリストから給紙カセットにセットした用紙サイズを選択し、［OK］をクリックします。



テストページの印刷方法

初めてプリンタをご使用になる前には、次の手順で必ずテスト印刷を行ってください。

メモ　ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

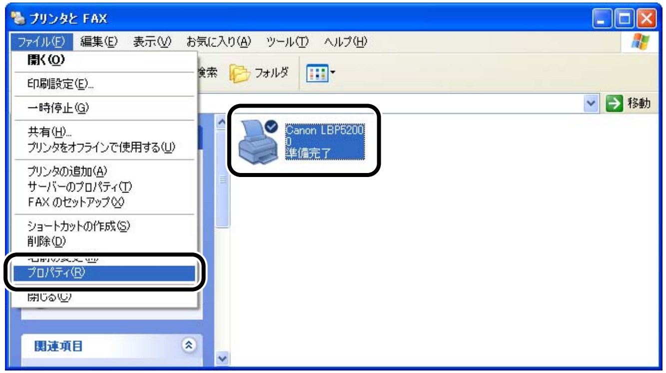
1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］➞［プリンタ］を選択します。
Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
Windows XP Home Edition の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］➞［プリンタと FAX］の順にクリックします。



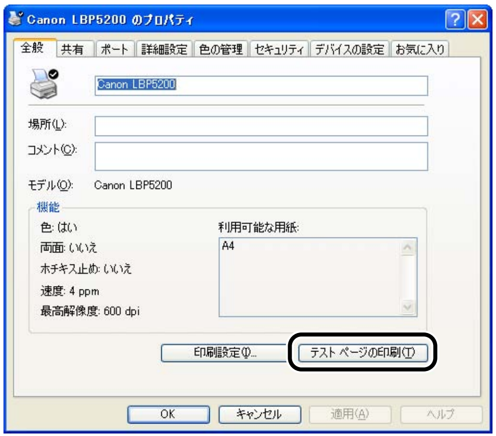
［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダが表示されます。

2 ［Canon LBP5200］アイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］を選択します。



プリンタの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

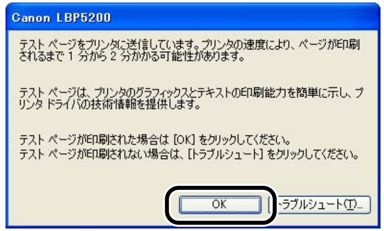
3 ［全般］ページの［テストページの印刷］（Windows 2000/XP/Server 2003の場合）、［印字テスト］（Windows 98/Me の場合）をクリックします。



テストページの印刷が開始されます。

重要 Windows 98/Me をお使いの場合は、［区切りページ］を設定して印刷することはできません。

4 正しく印字された場合は、［OK］をクリックします。



メモ テストページが正しく印刷されなかった場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第7章 困ったときには」を参照して、もう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」を必ずお読みください。

Macintosh にインストールする

CAPT ソフトウェアをインストールし、Macintosh と本プリンタを USB ケーブルで接続します。

警告

- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。

重要

- 付属のCD-ROM によっては、Macintosh用のプリンタドライバが同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバが同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。
- 次のようなときは、USB ケーブルを抜き差ししないでください。コンピュータやプリンタの動作不良の原因になります。
  - ・プリンタドライバをインストールしているとき
  - ・コンピュータの電源を入れたあとの OS 起動中
  - ・印刷中

ステップ 5

- コンピュータおよびプリンタの電源がオンになっている状態でUSBケーブルを抜き差しする場合は、抜いたあとに必ず5 秒以上の間隔を空けてから差し込んでください。抜いた直後に差し込むと、コンピュータやプリンタの動作不良の原因になります。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のUSB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。
- インストール後、プリンタドライバやプリントモニタなどのアイコンの形がおかしい場合は、キーボードの［option］キーと［⌘］キーを一緒に押しながら Macintosh を再起動してください。デスクトップが再構築され、アイコンの形が正しいものになります。アイコンの形が正しくない場合は、インストールしたドライバファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- インストール中に、［中止］ボタンや［⌘］キー＋［ピリオド］キーで中止すると、インストール中のファイルが残ってしまいます。インストールを中止した場合は、ファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- マルチユーザ機能をご利用の場合は、「所有者」／「管理者」ユーザでログインしてからプリンタドライバをインストールしてください。その他のユーザではプリンタドライバをインストールすることはできません。なお、マルチユーザ機能の使用方法については Mac OS のヘルプを参照してください。

メモ　本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。お使いのコンピュータに対応したUSB ケーブルがおわかりにならない場合は、Macintosh を購入された販売店にお問い合わせください。

Mac OS X の場合

重要　以下のインストール手順は、Macintosh 用のプリンタドライバが付属の CD-ROM に同梱されている場合のものです。キヤノンホームページからMacintosh用のプリンタドライバをダウンロードした場合は、「お読みください」および以下の手順 5 以降を参照してインストールしてください。

1 **マルチユーザ機能をご利用の場合は、「管理者」ユーザでログインします。マルチユーザ機能をご利用でない場合は次の手順に進みます。**

2 **Finder 以外のアプリケーションを終了します。**

3 **付属の CD-ROM「LBP5200 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。**

4 **CD-ROM アイコン→［プリンタドライバ MacOSX］→［CAPT Installer］アイコンの順にダブルクリックします。**

［認証］ダイアログが表示されます。

メモ　お使いの環境によっては、［認証］ダイアログが表示されない場合があります。その場合は、手順 6 へ進んでください。

5 **管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。**

メモ　ここで入力する［名前］と［パスワード］はMac OS で設定したものです。

6 **［ライセンス］ダイアログが表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

［CAPT Installer］ダイアログが表示されます。

7 **プルダウンメニューから［簡易インストール］を選択して、［インストール］をクリックします。**

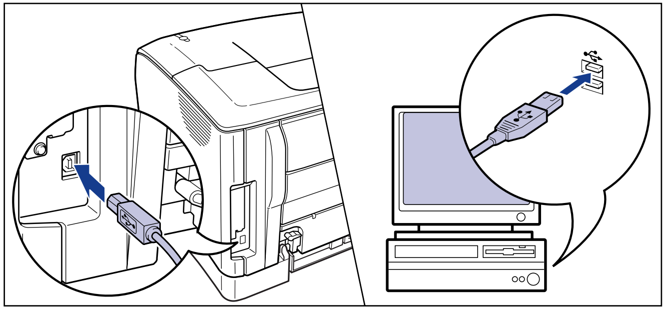
メモ　［カスタムインストール］を選択すると、インストールする項目を選択できます。

8 **メッセージが表示されたら、［続ける］をクリックします。**

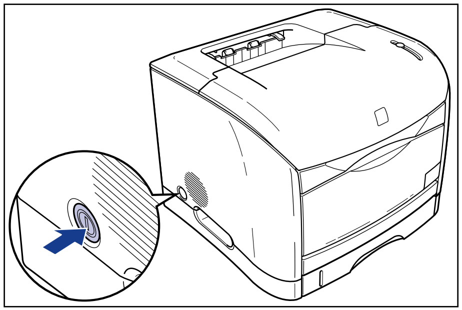
インストールがはじまります。

9 ［再起動］をクリックして、Macintosh を再起動します。

10 プリンタと Macintosh を USB ケーブルで接続します。



11 プリンタの電源スイッチを押し、プリンタの電源をオンにします。



12 ［プリンタ設定ユーティリティ］／［プリントセンター］の［プリンタリスト］ダイアログを表示します。

Mac OS X 10.2.8 をお使いの場合は、お使いのハードディスク ➞［アプリケーション］➞［ユーティリティ］フォルダにある［プリントセンター］アイコンをダブルクリックします。
Mac OS X 10.3 以降をお使いの場合は、お使いのハードディスク ➞［アプリケーション］➞［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックします。

メモ Mac OS X 10.3.x をお使いの場合は、［システム環境設定］の［プリントとファクス］アイコンをクリックし、［プリンタを設定］をクリックしても［プリンタリスト］ダイアログを表示することができます。

13 ［プリンタリスト］に［LBP5200］が表示されている場合は、プリンタの準備は終了ですので［プリンタリスト］ダイアログを閉じます。［LBP5200］が表示されていない場合は、手順 14 に進んでください。

重要 以下の条件を満たしている場合は、プリンタが［プリンタリスト］ダイアログに自動的に追加されます。ただし、Mac OS X 10.3 以降では自動的に追加されない場合がありますので、その場合、［プリンタ設定ユーティリティ］からプリンタを登録してください。

- ・プリンタドライバがインストールされている
- ・プリンタとコンピュータが接続されている
- ・プリンタの電源がオンになっている

14 ［追加］をクリックします。

15 Mac OS X 10.2.8 ～ 10.3.9 の場合は、ダイアログの上部にあるプルダウンメニューから、［USB］を選択します。Mac OS X 10.4 以降の場合は、［デフォルトブラウザ］をクリックします。

16 プリンタリストの一覧から［LBP5200］を選択し、［追加］をクリックします。

メモ プリンタ名が表示されないときは、本プリンタとコンピュータが USB ケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

17 ［LBP5200］が表示されていることを確認し、［プリンタリスト］ダイアログを閉じます。

メモ Mac OS X 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。

ステップ 5

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「 ユーザーズガイド」および「 Macintosh 用プリンタドライバ　オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

Mac OS 9 の場合

重要　以下のインストール手順は、Macintosh 用のプリンタドライバが付属の CD-ROM に同梱されている場合のものです。キヤノンホームページからMacintosh用のプリンタドライバをダウンロードした場合は、「お読みください」および以下の手順 5 以降を参照してインストールしてください。

1 **マルチユーザ機能をご利用の場合は、「所有者」ユーザでログインします。マルチユーザ機能をご利用でない場合は次の手順に進みます。**

2 **Finder 以外のアプリケーションを終了します。**

3 **付属の CD-ROM「LBP5200 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。**

4 **CD-ROM アイコン→[プリンタドライバ MacOS9]→[CAPT Installer]アイコンの順にダブルクリックします。**

[ライセンス]ダイアログが表示されます。

5 **内容を確認し、[同意する]をクリックします。**

[CAPT Installer]ダイアログが表示されます。

6 **プルダウンメニューから[簡易インストール]を選択して、[インストール]をクリックします。**

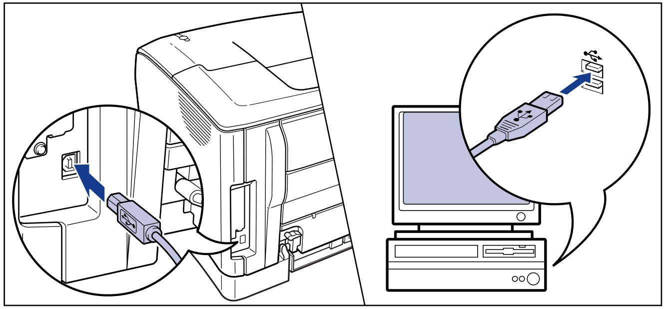
メモ　[カスタムインストール]を選択すると、インストールする項目を選択できます。

7 **メッセージが表示されたら、[続ける]をクリックします。**

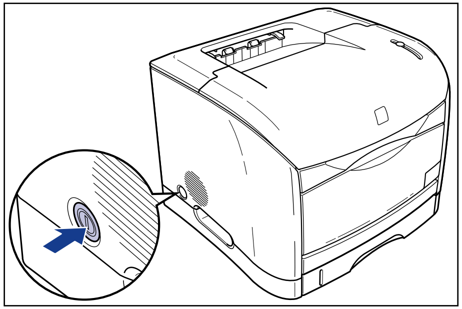
インストールがはじまります。

8 **[再起動]をクリックし、Macintosh を再起動します。**

9 **プリンタと Macintosh を USB ケーブルで接続します。**



10 **プリンタの電源スイッチを押し、プリンタの電源をオンにします。**



11 **アップルメニューから[セレクタ]を選択します。**

12 **[CAPT Printer]アイコンをクリックし、[出力先の選択]で[LBP5200]を選択します。**

ステップ
5

重要

- ［出力先の選択］のリストにプリンタ名が表示されないときは、本プリンタとコンピュータがUSBケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
- ［オプション］をクリックすると、お使いのプリンタの解像度（アプリケーションの解像度）を設定できます。

13 **［セレクタ］を閉じます。**

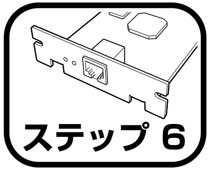
14 **メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。**

メモ

Mac OS 9 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」および「CD-ROM Macintosh 用プリンタドライバ　オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

ステップ
5

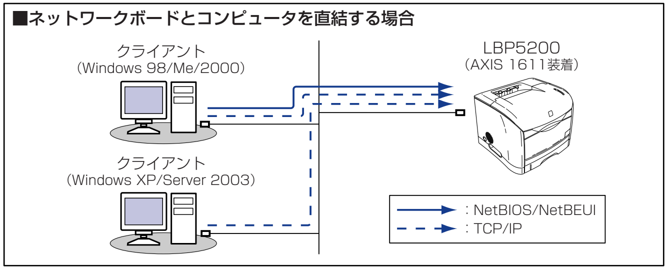


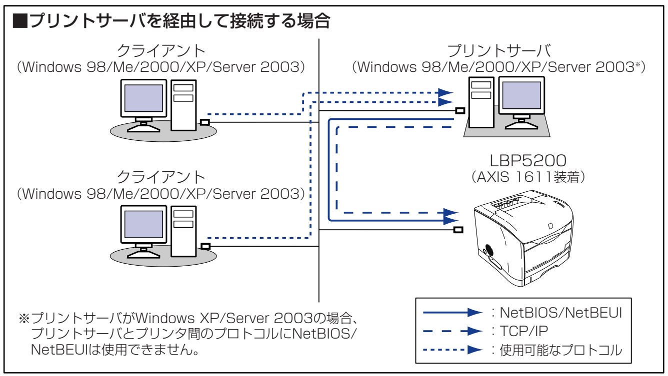
オプション品を取り付けます

ネットワークボード（AXIS 1611）の取り付け（Windows のみ）

Windows をお使いの場合、オプションのネットワークボード（AXIS 1611）を装着すると、LBP5200をネットワーク直結プリンタとしてお使いになることができます。

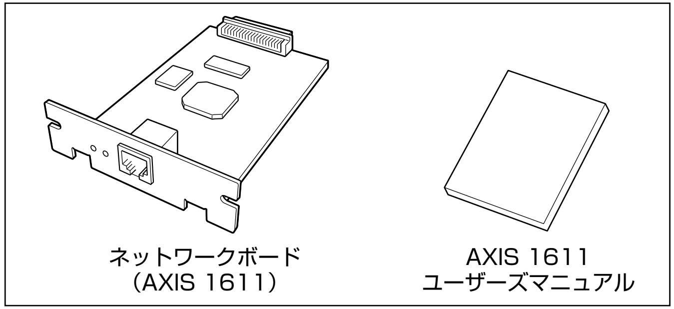
AXIS 1611 の詳細については、アクシスコミュニケーションズ（株）のホームページ（http://www.axiscom.co.jp/）を参照してください。





パッケージの内容を確認する

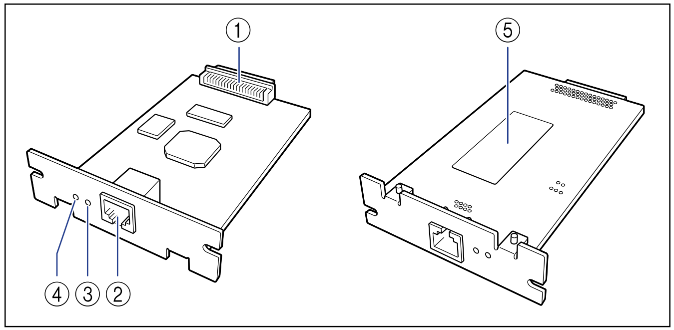
ネットワークボードを取り付ける前に、パッケージに以下のものがすべて揃っているかを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあった場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。



メモ

本ネットワークボードには、LAN ケーブルは付属していません。本ネットワークボードを装着して、プリンタをネットワークに接続する場合は、カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルが必要です。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

各部の名称と機能



① プリンタ接続コネクタ
　プリンタと接続するコネクタです。コネクタには直接手を触れないでください。

② LAN コネクタ
　10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブル接続部です。

③ ステータスランプ
ネットワークボードの状態を示すランプです。LANケーブルを抜いた状態でランプが点滅している場合は、ネットワークボードに異常があります。

④ 電源ランプ
プリンタの電源を入れると点灯します。プリンタの電源をオンにしてもランプが点灯しない場合は、ネットワークボードに異常があります。

⑤ MACアドレス表示ラベル
本ネットワークボードのMACアドレスが記載されています。

ネットワークボードを取り付ける

ネットワークボードは次の手順でプリンタ背面の拡張ボードスロットに取り付けます。ネットワークボードの取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものをご用意ください。

注意

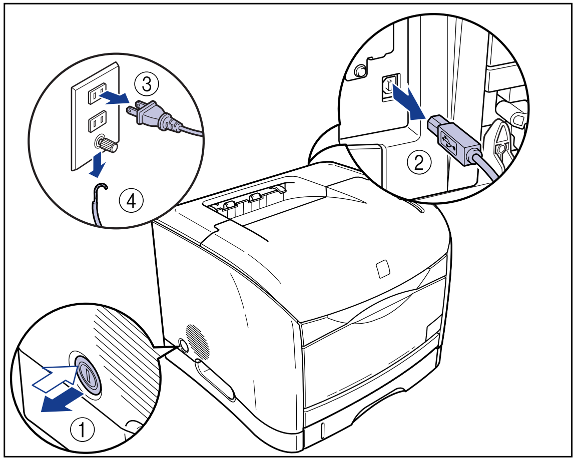
- ネットワークボードを取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、プリンタ本体に接続されているすべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外してから作業を行ってください。そのまま作業を行うと、感電の原因になることがあります。
- ネットワークボードの取り扱いには注意してください。ネットワークボードの角や部品の鋭利な部分に触れると、けがの原因になることがあります。

重要

ネットワークボードには、静電気に敏感な部品などが使用されています。静電気による破損を防止するために、取り扱いに当たっては次のことをお守りください。

・一度室内の金属部分に手を触れ、体の静電気を逃がしてから作業してください。
・作業中に、ディスプレイなどの静電気を発生しやすいものに、触れないでください。
・ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
・静電気の影響を避けるために、ネットワークボードは取り付ける直前まで保護袋から取り出さないでください。また、保護袋はネットワークボードを取り外すときに必要になります。捨てないで保管しておいてください。

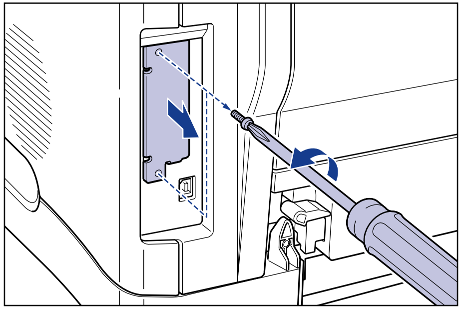
1 **電源スイッチを押してプリンタの電源をオフにし ①、USBケーブルを抜き ②、電源プラグを電源コンセントから抜いて ③、アース線を専用のアース線端子から取り外します ④。**



2 **すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。**

作業用スペースが十分とれない場合は、作業しやすい場所にプリンタを移動します。

3 **拡張ボードスロットの上下２本のネジを外して、保護板を取り外します。**

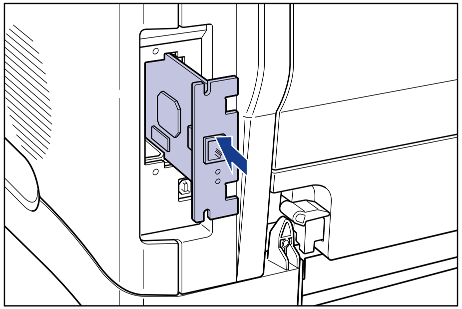


ステップ 6

重要 取り外した 2 本のネジは、ネットワークボードの取り付けに使用します。また、取り外した保護板は、ネットワークボードを外したときに必要になります。なくさないように保管しておいてください。

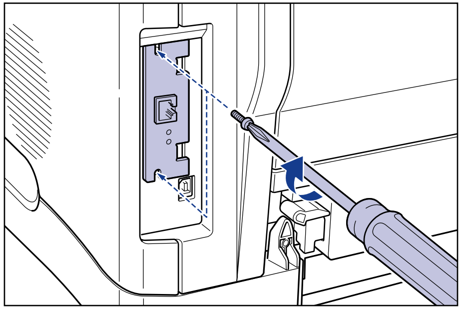
4 ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。

ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせて差し込みます。



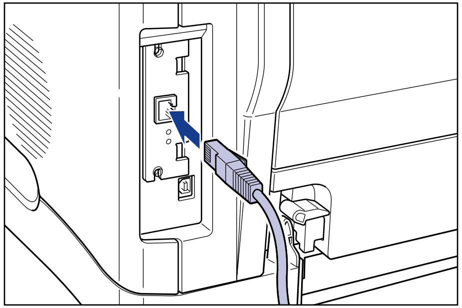
重要
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- ネットワークボードのプリンタ接続コネクタを、拡張ボードスロット内部のコネクタに、しっかりと確実に押し込んでください。

5 ネットワークボードの上下を手順 3 で取り外した 2 本のネジで固定します。



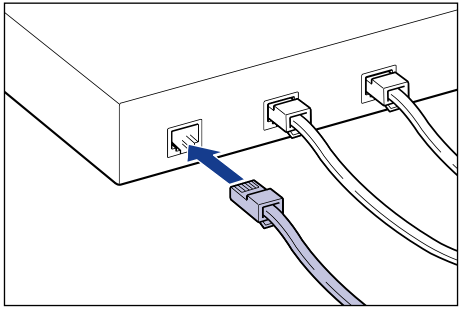
6 ネットワークボードの LAN コネクタに LAN ケーブルを接続します。

お使いのネットワークに合わせて、ネットワークボードのLAN コネクタに対応した LAN ケーブルを接続してください。



メモ 本ネットワークボードには、LAN ケーブルは付属していません。本ネットワークボードを装着して、プリンタをネットワークに接続する場合は、カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルが必要です。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

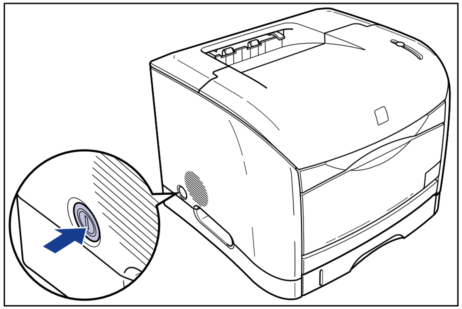
7 LAN ケーブルの反対側をハブに接続します。



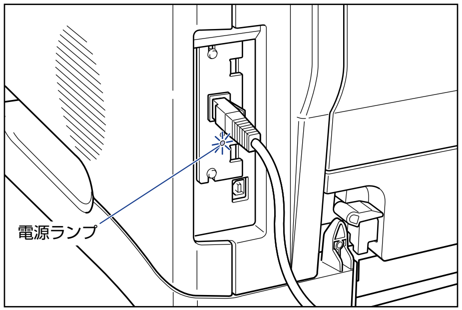
8 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を接続します。

9 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

10 電源スイッチを押して、プリンタの電源をオンにします。



11 ネットワークボードの電源ランプが点灯していることを確認します。



正常に動作していない場合はプリンタの電源をオフにし、LAN ケーブルの接続やハブの動作、ネットワークボードの取り付け状態を確認してください。確認したあと、電源をオンにしても正常に動作しない場合は、AXIS 1611 に付属の取扱説明書を参照してください。

付録

CD-ROM について

■ CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェア、USBクラスドライバ

付属の CD-ROM に同梱されている CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェアは本プリンタを使用して印刷するために必要なソフトウェアです。お使いのコンピュータに必ずインストールしてください。USB クラスドライバは、USB ポートを使用して印刷するためのソフトウェアです。CAPT（Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェアおよび USB クラスドライバには以下のものがあります。

- Windows 98 /Me 用 CAPT プリンタドライバ
- Windows 2000/XP/Server 2003 用 CAPT プリンタドライバ
- Windows 98 用 USB クラスドライバ *1
- Mac OS 9 用 プリンタドライバ *2
- Mac OS X 用 プリンタドライバ *2

*1 Windows Me/2000/XP/Server 2003 用 USB クラスドライバは、OS に標準の USB クラスドライバを使用します。
*2 Mac OS 用プリンタドライバは付属の CD-ROM によっては、Macintosh 用のプリンタドライバが同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバが同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。

メモ

- Windows でお使いになる前には、必ず CD-ROM Setup から［ドライバ README ファイル］をお読みください。
- Mac OS 9 でお使いになる前には、必ず付属の CD-ROM（またはキヤノンホームページからダウンロードしたファイル）に収録されている［プリンタドライバ MacOS9］フォルダ内の「お読みください」をお読みください。
- Mac OS X でお使いになる前には、必ず付属の CD-ROM（またはキヤノンホームページからダウンロードしたファイル）に収録されている［プリンタドライバ MacOSX］フォルダ内の「お読みください」をお読みください。

■ FontGallery（TrueType フォント）

「FontGallery」は、Microsoft Windows、Macintosh 対応の TrueType フォントです。Windows 98/Me、Windows 2000/XP、および Macintosh 上のアプリケーションで自由に使うことができます。アウトラインフォントで作成され、フォントサイズも自由に変更して表示、印刷できます。
また、「FontGallery」の各書体と「かなデータ」を組み合わせて、新しい書体として登録するためのユーティリティ 「FontComposer」もお使いいただけます。

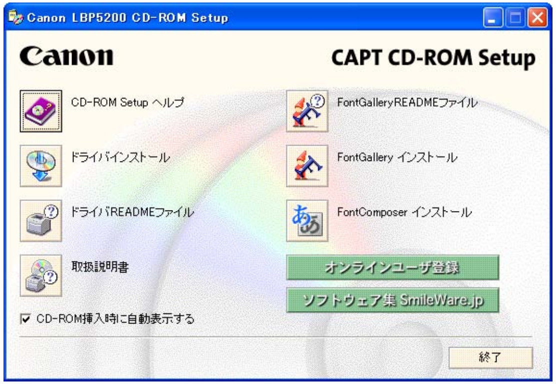
メモ

- Macintosh をお使いの場合は、かな書体および FontComposer はご利用いただけません。また、Mac OS X 10.1 以降をお使いの場合は、FontGallery はご利用いただけません。詳細は「CD-ROM ユーザーズガイド」を参照してください。
- Windows で FontGallery をインストールする前には、必ず CD-ROM Setup から［FontGalleryREADME ファイル］をお読みください。
- Mac OS で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の［FGallery］フォルダにある［FontGallery 取扱説明］をお読みください。

CD-ROM Setup について

Windows をお使いの場合は、付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、次の CD-ROM Setup が自動的に表示されます。

CD-ROM Setup から各ソフトウェアのインストールなどを始めることができます。



●はじめに

このボタンをクリックすると、CD-ROM メニューについてのオンラインヘルプが表示されます。各項目をクリックするとその説明が表示されます。

●ドライバインストール

このボタンをクリックすると、セットアップウィザードが起動し、プリンタドライバのインストールを行います。

● **ドライバREADME ファイル**

このボタンをクリックするとプリンタドライバの README ファイルが表示されます。このファイルにはオンラインヘルプや取扱説明書に記載されていない、個別の情報や重要な情報が記載されています。本プリンタをお使いになる前に、必ずお読みください。

● **取扱説明書**

このボタンをクリックすると [LBP5200 取扱説明書] が表示されます。[設置時にお読みください]、[ユーザーズガイド] のどちらかをクリックすると、PDF マニュアルが表示されます。PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

* 付属の CD-ROM の「Manuals」フォルダには、以下の PDF マニュアルが収められています。

  設置時にお読みください：Manual_1.pdf
  ユーザーズガイド：Manual_2.pdf

● **オンラインユーザ登録**

このボタンをクリックすると、キヤノンホームページのご購入者アンケートページへアクセスします。大変お手数ではございますが、質問事項にご回答ください。ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ以外の目的に使用することはありません。

* アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。

例） 商品名称LBP5200
本体機番LLEA000001
（保証シートおよび上カバー内部、梱包箱外側に記載されています。）

● **ソフトウェア集 SmileWare.jp**

このボタンをクリックすると、プリンタをより便利に使うための情報ページへアクセスします。

● **終了**

CD-ROMメニューを閉じます。

メモ

- [CD-ROM 挿入時に自動表示する] が選択されているとき付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、CD-ROM Setup が自動的に表示されます。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して「D:¥Japanese ¥CNAC3MNU.exe」と入力し、[OK] をクリックします。
  （ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
- [FontGallery README ファイル]、[FontGallery インストール]、および [FontComposer インストール] については CD-ROM ユーザーズガイド「第 8 章 付録」を参照してください。

消耗品・オプション製品のご購入ご相談窓口

消耗品・オプション製品はお買い上げ頂いた販売店、またはお近くのキヤノン製品取り扱い店にてお買い求めください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

修理サービスご相談窓口

修理のご相談は、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

Canon キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター （全国共通番号）

050-555-90061

［受付時間］ <平日> 9:00～20:00 <土日祝日> 10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6
Canonホームページ：http://canon.jp

RT5-0045 (000)